

あいおいニッセイ同和損保

立ちどまらない保険。

MS&AD INSURANCE GROUP



運送業をとりまく

さまざまな賠償リスクに備えたい方に

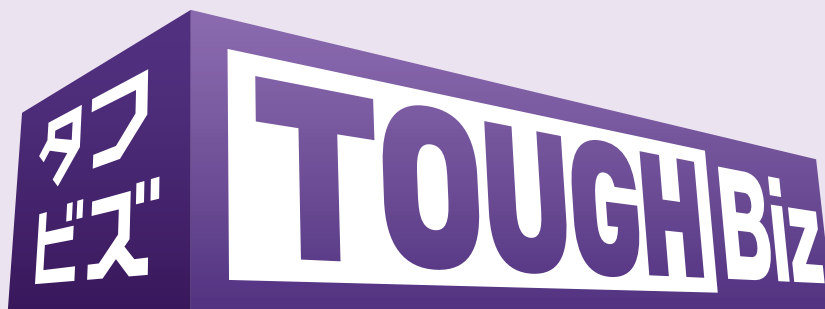
事業用

事業所・団体包括特約款、運送業総合賠償責任補償特約セット賠償責任保険

平成28年4月以降保険始期用



MS&ADインシュアランスグループは、サッカー日本代表を応援しています。



## 運送業総合保険



「タフビズ運送業総合保険」は  
ベルマーク協賛商品です。



運送業で起こるさまざまな  
賠償リスクを補償します。





# もしも!

## 貴社が他人の身体・財物にかかわる事故を起こした場合、高額な損害賠償を求められる可能性があります。

過去にも  
高額賠償事例  
が数多く  
発生!



CASE.1



従業員が倉庫内で作業中に、運転していたフォークリフトがコンテナの扉に接触。コンテナの後ろで作業をしていた出入り業者の男性が、跳ね返った扉に当たり転倒した。これにより頭蓋骨を骨折し、後遺症が残った。

約6,900万円

CASE.2



航空機から乗客が乗り降りするための階段を備えた空港内専用車両を運転中に、駐機中の航空機に衝突し破損させてしまった。

約1,880万円

CASE.3



家電量販店が洗濯機の購入者宅への搬入、設置作業を行った。洗濯機本体と給水ホースとの接続不良により、引き渡し後に漏水事故が発生し、洗面脱衣室の床板および階下のキッチン等に水濡れ損害を与えた。

約580万円

CASE.4



建物改築に伴う内部収容機器の移設作業を請け負い、産業機械を台車に乗せリフト付のトラックに積込中に、トラックの荷台(高さ1m)から機械が滑り落ちて損壊した。

約520万円

CASE.5



搬送していた機械に被せていたシートが、危険を回避するための急ブレーキにより破れた。その結果、吹き込んだ雨により機械が損壊した。荷主は運送会社に対して修理代を請求した。

約430万円

タフ  
ビズ  
TOUGH Biz

運送業総合保険

タフビズ運送業総合保 険が

## 貴社の事業活動による 事故発生時の対応をバックアップします。

詳しい  
補償内容は  
次のページへ





損害賠償のリスクは  
いろいろあるから、  
保険の契約に  
**漏れがないか**  
**心配**だなあ…

という時に……



# 運送業をとりまくさまざまな賠償リスクを ひとつの保険で補償します!

損害賠償の  
補償に加え、  
**訴訟・和解・示談**  
などの対応費用も  
補償します。

## 以下の補償のほかにも

さまざまなケースで貴社をお守りします。  
詳しくは次のページをご確認ください。

## 基本の補償①

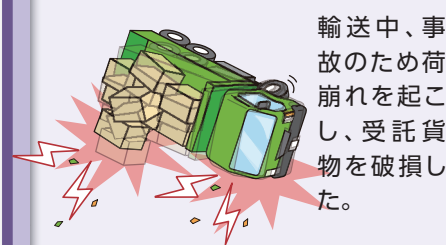
### 初期対応

- 損害防止費用
- 権利保全行使費用
- 緊急措置費用
- 被害者治療費等補償
- 初期対応費用補償 など



### 訴訟・和解・示談 などの対応

- 争訟費用
- 協力費用
- 訴訟対応費用補償 など



輸送中、事故のため荷崩れを起こし、受託貨物を破損した。



搬入作業中、納品物を破損してしまった。



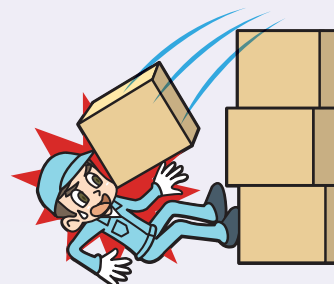
輸送中、急ブレーキをした際に受託貨物が破損してしまった。



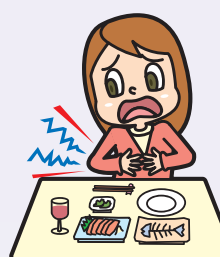
台車作業中にお届け先の建物のガラスを割ってしまった。



事務所の看板が落下し、通行人にケガをさせてしまった。



搬入した貨物の置き方の不備により、搬入先従業員にケガをさせてしまった。



配達中の食品の保管状況が悪かったため、食品を食べた消費者が腹痛を訴え、入院した。

## オプション補償

## 各種費用の補償

争訟費用、被害者治療費、初期対応費用などの補償

## 受託貨物の補償

受託貨物の損害に関連する賠償責任の補償

## 業務遂行・施設の管理の補償

業務遂行・施設に関連する賠償責任の補償

## 仕事の結果の補償

仕事の結果に関連する賠償責任の補償

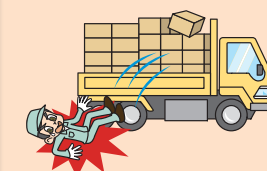
お客さまの状況や  
ご要望に合わせて  
さらに補償を手厚く



倉庫の事務所で使用していたパソコンが盗まれた。



事務所で発生した火災により什器・備品が焼失した。



荷下ろし中に荷台から転落してケガをした従業員の通院費を負担した。



業務中の事故で従業員が死亡した。

07 ページ

お電話  
ください。  
“経営の困った”に  
スピーディに  
対応します。

企業経営者の強い味方「経営セカンドオピニオン」がお役に立ちます!



法律  
のご相談

税務  
のご相談

人事労務  
のご相談

に弁護士・税理士・社会保険労務士が電話で  
アドバイスします(予約制)。

- ・ご利用時間:平日13~17時(土日祝日、12/25~1/5を除きます)
- ・サービスをご利用いただける方は保険契約者(法人の場合はその法人の代表者)となります。



- ・このサービスは、日本国内の法律・税務・人事労務に関するご相談が対象となり、海外のご相談は対象となりません。
- ・サービスのご利用は、保険期間中メニュー(項目)ごとにそれぞれ5回までとなります(予約制)。
- ・保険金請求にかかわる事故等のご相談は対象となりません。また、緊急の場合やご相談内容によってはサービスをご利用できない場合があります。
- ・一般的なご質問については、専門のスタッフが応える場合があります。
- ・既に弁護士に依頼している案件、訴訟となっている案件等のご相談は対象となりません。
- ・サービスは、事前にお知らせすることなく変更・中止・終了することがあります。
- ・サービスは、あいおいニッセイ同和損保が委託している提携サービス会社をご提供します。

左記はサービスの概要を記載したものです。サービス内容の詳細およびご利用方法については、ご契約後に保険証券と共にお送りする「経営セカンドオピニオンサービスガイド」をご確認ください。



# 賠償責任の補償

貴社が他人の身体の障害・財物の損壊について法律上の損害賠償責任<sup>※1</sup>を負担

することによって被る損害(損害賠償金に加え、さまざまな費用)を補償します。

補償内容の詳細は13ページ

## 基本の補償<sup>2</sup> 前ページの基本の補償<sup>1</sup>のほか、次の補償があります。

|                                                  |                                                   |
|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 1 受託貨物補償                                         | 受託貨物の輸送中、保管中、作業中の事故 <sup>※1</sup>                 |
| 2 人格権侵害補償 <sup>*</sup>                           | 不当行為による名誉毀損やプライバシー侵害                              |
| 3 使用不能損害拡張補償 <sup>*</sup>                        | 他人の財物の損壊を伴わないその財物の使用不能 <sup>※1</sup>              |
| 4 借用財物損壊補償 <sup>*</sup><br>(作業場内・作業区間内・施設内に限ります) | 他人から借用した財物の損壊                                     |
| 5 管理財物損壊補償                                       | 作業を行う対象物の損壊                                       |
| 6 施設修理等危険補償                                      | 施設の修理等に起因する事故                                     |
| 7 昇降機危険補償                                        | エレベーター・エスカレーターに起因する事故                             |
| 8 工作車・構内専用車危険補償<br>(作業場内・作業区間内・施設内に限ります)         | 構内専用車両に起因する事故 <sup>※3</sup>                       |
| 9 漏水補償                                           | 施設の給排水管等からの水漏れ                                    |
| 10 生産物・仕事の目的物損壊補償 <sup>*</sup>                   | 生産物・仕事の目的物自体の損壊 <sup>※4</sup>                     |
| 11 リコール費用補償 <sup>*</sup>                         | 対人事故により法律上の損害賠償責任を負った際の<br>生産物の回収費用 <sup>※5</sup> |

! 受託貨物の輸送中、保管中、作業中の事故に伴う費用等の損害

運賃の未収損害

輸送中の貨物事故等、運送契約書(標準貨物自動車運送約款等)に基づいて、受託貨物の滅失によって発生する、被保険者が取得できない運賃損害

事故付随費用<sup>\*</sup>

・事故により損害を受けた受託貨物の残存物取り壊し費用、  
・事故により損害を受けた受託貨物の検査・仕分・再梱包費用  
・輸送用具に火災等の事故が発生し、受託貨物を最終仕向地へ輸  
・輸送用具に火災等の事故が発生し、受託貨物やその代替品送するために要した費用

取片づけ清掃費用等  
送するために要した費用を航空便により緊急輸

使用不能損害<sup>\*</sup>

損害賠償金をお支払いする場合に、損害が発生した受託貨物<sup>※6</sup>の使用が阻害されたことにより、その受託貨物について正当な権利を有する者に対し法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害

## 事故の例

- ・フォークリフト作業中に誤って受託貨物を落下させて破損してしまった。  
・給排水管から水漏れがして、倉庫に保管中の貨物が水浸しになってしまった。
- 倉庫で不審者を泥棒と思い拘束したが、その事実はなく、当人から名誉毀損で訴えられた。
- 揚水ポンプの輸送・設置を請負ったが、設置作業の欠陥により、稼働させたとたん接続部分のボルトを破損させてしまった。他の機械の損害はなかったが、工場の部品製造ラインが休止したことによる経済的損失を発生させてしまった。
- 搬入先で荷卸しするため、搬入先から借用したフォークリフトを破損した。<sup>※2</sup>
- 搬送してきた液体原料をタンクに注入作業中に、タンクの注入口を破損した。
- 従業員が倉庫の屋根の修理を行っていた際に誤って工具を落とし、通行人にケガをさせてしまった。
- エレベーターのドアが故障し、お客さまがドアに挟まれケガをした。
- 搬入先で、フォークリフトを借用して荷卸し中、搬入先の従業員をひいてしまった。
- 事務所の配管から水漏れが生じ、階下の他人所有の店舗の天井に汚損が生じた。
- 受託貨物搬入後、貨物の置き方の不備により貨物が倒壊し、搬入先従業員にケガをさせた。ケガの治療費と同時に、倒壊により破損した貨物自体の損害賠償も請求された。  
貨物自体の損害賠償請求
- 荷主から「異物混入が発覚したため出荷差止め」と連絡のあった貨物(食品)を誤って輸送し、それを食べた消費者複数から中毒症状が発生したため、食品の回収費用を負担した。

事故発生の際に適切な対応を行うための費用、訴訟・和解・示談などの対応の費用をお支払いします。

事故発生の際に適切な対応を行うために

■ 損害防止費用  
■ 権利保全行使費用<sup>※6</sup>

発生した事故による被害の拡大防止にかかった費用等



■ 緊急措置費用<sup>※6</sup>

ケガ人の応急手当をしたとき等



■ 被害者治療費等補償<sup>※6</sup>

被害者の治療費を負担したとき等



■ 初期対応費用補償<sup>※6</sup>

事故現場の後片づけをしたとき等



■ 争訟費用<sup>※6</sup>

訴訟にかかった費用等



■ 協力費用<sup>※6</sup>

当社に協力するためにかかった費用等



■ 訴訟対応費用補償<sup>※6</sup>

書類の作成など、訴訟に関する諸費用等



(注)上記費用の詳細はP13以降の補償内容の詳細をご参照ください。

※6 結果として法律上の損害賠償責任が発生しないことが判明した場合でもお支払いします。

※1 生産物や仕事の結果に起因する事故については、その生産物や仕事の目的物自体に不測かつ突発的な損壊が発生している場合のみ、お支払いの対象となります。 ※2 修理・額の超過分のみがお支払対象となります。 ※4 対人・対物事故により法律上の損害賠償責任を負担する場合に限ります。対物事故は生産物・仕事の目的物のみが損壊した場合基本契約および受託貨物補償特約とは支払限度額<sup>2</sup>が異なります。詳細は P12 および P13 以降の補償内容の詳細をご参照ください。 ※6 火災等により損傷が発生した輸

加工に起因する借用財物の損壊補償の対象外となります。 ※3 自賠責保険・自動車保険等で補償されるべきを含みません。 ※5 対人事故により法律上の損害賠償責任を負担する場合に限ります。 ※のついた補償は送用具に積載されていた受託貨物の場合は、損傷の発生していない受託貨物の運配も対象となります。



用語の  
ご説明

### 1 法律上の損害賠償責任

故意・過失などによって他人に損害を与えた場合、加害者は被害者に対してその損害を補償しなければなりません。これを法律上の損害賠償責任といいます。主なものに、加害者の不法行為に基づく賠償責任と債務不履行に基づく賠償責任があります。なお、故意による損害は、保険金のお支払いの対象にはなりませんのでご注意ください。

### 2 支払限度額

当社が支払う保険金の限度額となります。損害の額が支払限度額を超える場合には、超過分は被保険者の自己負担となりますのでご注意ください。



# オプション補償

事業形態やニーズに応じてさまざまな補償をご用意しています。



## 賠償責任の補償

### オプション補償

特約のセットにあたっては、別に定める特約保険料を払い込みいただきます。

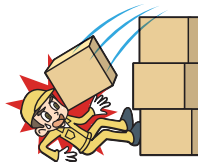
#### 借入不動産補償特約

業務に使用するために借入する建物(居住の用に供するための建物または戸室を除きます)が偶然な事故により損壊した場合の貸主への賠償損害を補償します。



#### 使用者賠償責任補償特約

労災事故による従業員(被用者)や遺族の方に対する賠償損害を補償します。<sup>※1</sup>



※1 政府労災保険等の給付が決定された場合に限りです。

使用者賠償責任補償特約にご加入の方は、次のオプション補償も追加することができます。

#### 派遣労働者追加補償特約

派遣労働者(労働者派遣契約により貴社が受け入れている労働者をいいます)を被用者に追加し、派遣労働者の労災事故により、貴社が負担する賠償損害も補償します。<sup>※1</sup>



## 傷害(業務上災害)の補償

#### 運送業者災害補償特約

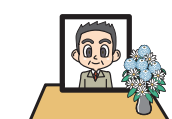
記名被保険者<sup>3</sup>の役員・従業員または下請負人(補償対象者)が業務に従事している間に、ケガや業務上疾病を被り、貴社が法定外補償規定<sup>4</sup>に基づき補償金を支払うことによって被る損害を補償します。

### 具体例

#### 業務従事中の事故



**CASE1**  
フォークリフトにひかれてしまい、従業員が大ケガをした。



**CASE2**  
業務上災害により従業員が死亡したため、葬儀費用を支払った。

#### 通勤中の事故



**CASE3**  
従業員が通勤中の交通事故によりケガをした。

### お支払いする保険金

お支払いする保険金のパターンをA～Fからお選びください。

|                          | A | B | C | D | E | F |
|--------------------------|---|---|---|---|---|---|
| 死亡補償保険金                  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 後遺障害補償保険金                | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 入院補償保険金                  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 手術補償保険金                  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 通院補償保険金                  | ○ | ○ | × | ○ | × | × |
| 事業主費用補償保険金 <sup>※2</sup> | ○ | ○ | ○ | × | × | × |
| 入院一時金補償保険金 <sup>※3</sup> | ○ | × | × | × | × | × |

※2 補償対象者が業務上のケガ等により死亡または後遺障害を被った場合に、貴社が負担する葬儀費用・香典等の葬儀に関する費用、捜索・移送費用等の救援者費用、補償対象者の代替のための求人、採用等に関する費用等に対して、保険金をお支払いします。

※3 補償対象者が業務上のケガ等により、入院補償保険金が支払われ、かつ実際に入院した日数が2日以上の場合にお支払いします。

運送業者災害補償特約にご加入の方は、次のオプション補償も追加することができます。

#### 傷害医療費用補償特約

業務上のケガ等により、補償対象者が医師の治療を受けた際に実際に負担した治療費用等(労働者災害補償制度等の自己負担分や差額ベッド代等)を補償します。なお、入院時の療養の給付とあわせて受けた食事療養または生活療養については、食事の提供に要する費用に限りです。

(注) 公的医療保険制度または労働者災害補償制度を利用することが、前提となります。ただし、役員・個人事業主が、役員として業務従事中にケガ等を被り、公的医療保険制度または労働者災害補償制度で給付対象とならない場合を除きます。

#### 休業補償特約

業務上のケガ等により、補償対象者が就業不能となった場合に法定外補償規定に基づいて補償金等を支払うことによって被る損害を補償します。

(注) 休業補償保険金日額より、平均所得日額[補償対象者がケガ等を被ったときの直前12か月に得ていた報酬(賃金、賞与等、名目および給付条件を問いません)から、就業不能となることにより支出を免れる金額を差し引いた金額を365で除した額]が低い場合は、平均所得日額を超えてはお支払いできません(法定外補償規定に定める金額が限度となります)。

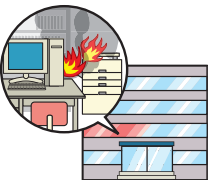
## 物損害等の補償

#### 財産補償特約

不測かつ突発的な事故により、記名被保険者の所有または使用する施設にある設備・什器・備品等に発生した損害を補償します。

### 具体例

**CASE1**  
本社ビルから火災が発生し、什器・備品が焼失した。



**CASE2**  
本社ビルの事務所内にあるプリンターが盗まれた。



### お支払いする保険金

損害保険金

残存物取片づけ費用保険金

臨時費用保険金

修理付帯費用保険金

#### 事故再発防止費用補償特約

所有・使用する自動車の事故再発防止を目的とした従業員の再教育費用を補償します。

### 具体例

**CASE**  
自動車事故を起こした従業員の再教育費用を支出した。



次の方が事前に当社が承認した自動車教習所等が実施する「自動車事故再発防止研修」に参加する際の参加費用を補償します。

- 業務中に人身事故を起こした従業員の方
- 1年間に2回以上物損事故を起こした従業員の方

### お支払いする保険金

研修費用

指定自動車教習所等に支払う受講料

交通費

指定自動車教習所等の研修を受講するために必要な往復の交通費に限りです。



### 3 記名被保険者

保険証券および保険申込書の記名被保険者欄に記載された者(補償の対象となる方)をいいます。

### 4 法定外補償規定

被保険者が被用者に対して、政府労災保険等の給付の他に一定の労働災害補償を行う旨を定めているものをいい、下記のすべての要件を満たしているものをいいます。また、労働協約、就業規則、告示、内規等形式および名称を問いません。

ア.対象とする被用者の範囲を明示していること

イ.対象とする労働災害の範囲、給付対象とする身体の障害の範囲および給付金額を明示していること

ウ.被用者に公表および周知されていること

エ.当社の求めに応じ規定のコピーを提出できること



# ご契約にあたって①

ご契約条件についてまとめています。ご契約前に必ずご確認ください。

## 割引制度をご利用いただくと、保険料がおトクになります。

優良フリート割引・優良ノンフリート多数割引・安全管理割引は、基本契約だけでなくオプション補償にも適用されます。

### 自動車の安全管理および自動車保険の 良好なリスク状況に対して適用される割引



#### 優良フリート割引 35%~10%

記名被保険者が、10台以上のお車を契約されている自動車保険のフリート契約者で、当社で定める自動車安全管理状況がすべて良好※1な場合に、タフビズ運送業総合保険の契約締結日時点で適用されているフリート契約の優良割引率※2に応じて割引を適用します。

ご提出いただく書類 当社所定の告知書

#### 優良ノンフリート多数割引 5%

記名被保険者が、2台以上のお車を1保険証券で契約し、自動車保険のノンフリート多数割引が適用されている保険契約者※3で、当社で定める自動車安全管理状況がすべて良好※1であり、かつ、タフビズ運送業総合保険の契約締結日時点で全車が7等級以上※4の場合に5%の割引を適用します。

ご提出いただく書類 当社所定の告知書

#### ポイント

#### 自動車保険の 保険会社を問いません!

(注) 共済を除きます。

- ※1 「車両管理台帳および運行日誌の備付がある」、「安全管理責任者を選任している」などの項目にすべて「はい」と回答された場合をいいます。
- ※2 フリート契約の優良割引率が20%以上の場合に35%~10%の割引を適用します。
- ※3 タフビズ運送業総合保険の契約締結日時点で資格審査期間中のフリート契約者を含みます。
- ※4 ご契約がタフビズ運送業総合保険の継続(2年目以降)契約で、直前のご契約期間中に新規取得した6等級の車両がある場合は、割引対象となります。

### 安全管理割引 安全・環境対策に応じて下記の①~④の合算で最高20%までの割引を適用します。

#### ① ISO/HACCP等 割引 20%

ISOやHACCP等を取得していれば、割引を適用します(契約締結日時点で、下記の(1)(2)いずれかの条件を満たしている場合)。

- (1) 契約締結日時点で、下記いずれかの認証を取得済の企業。
- ① ISO 9000 シリーズ ② ISO 14000 シリーズ ③ ISO 22000 シリーズ
  - ④ HACCP ⑤ エコアクション 21 ⑥ 環境プランナー報告書
  - ⑦ エコステージ(認証レベル 1~5 が対象。エコステージのチャレンジ宣言組織は対象外)
- (2) 契約締結日時点で、上記(1)①~④の認証は取得前であるが、取得取組済の企業。ただし、下記のマニュアル等が完備し、内部監査が終了済である場合に限り適用。
- ① ISO 9000 シリーズ=「品質マニュアル」 ② ISO 14000 シリーズ=「環境管理マニュアル」
  - ③ ISO 22000 シリーズ=「食品安全マニュアル」 ④ HACCP=「導入プラン、導入スケジュール」

ご提出いただく書類 認証状または認証書のコピー(取得前場合は、マニュアル等のコピー)

#### ② 安全性優良事業所 認定割引 10%

契約締結日時点で、安全性優良事業所認定⑤を取得していれば、割引を適用します。

ご提出いただく書類 認定証のコピー

#### ③ グリーン経営/ 脳MRI健診割引 10%

契約締結日時点で、グリーン経営認証または脳MRI健診推進事業者証を取得していれば、割引を適用します。

ご提出いただく書類 グリーン経営…「認証の登録証」のコピー  
脳MRI健診…「脳MRI健診推進事業者証」のコピー

#### ④ デジタルタコグラフ 導入割引 最高10%

契約締結日時点で、車両にデジタルタコグラフを搭載していれば、1台ごとに2%、最高10%までの割引を適用します。

ご提出いただく書類 搭載車両の登録番号、デジタルタコグラフのメーカー名・車載機器名・型式を確認させていただき、当社所定の確認書をご提出いただきます。



#### 使用者賠償責任補償特約のみ

#### 業務上災害の事故状況等に応じて適用される割引

#### 法定外補償規定割引

法定外補償規定を定めている場合、その死亡給付額に応じて割引を適用します。

ご提出いただく書類 法定外補償規定のコピー

- ※1 初年度契約※2については、使用者賠償責任補償特約の保険料に応じて、無事故割引または政府労災収支率による割引のいずれかを適用します。
- ※2 初年度契約とは保険契約始期日前1か月以内に同一の記名被保険者による前年度契約(労働災害総合保険の使用者賠償責任条項を含みます)がない契約をいいます。
- ※3 当社初年度契約とは保険期間を1年以上とする他社の前年度契約のある保険契約者が当社で初めてご契約いただく契約をいいます。

#### 運送業者災害補償特約 傷害医療費用補償特約 / 休業補償特約

#### 傷害(業務上災害)の補償において補償対象者数に応じて適用される割引

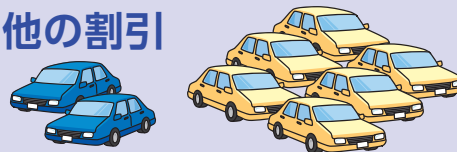


#### 補償対象者数割引

補償対象者数が20名以上の場合は、補償対象者数に応じて割引を適用します。

#### 受託貨物補償特約のみ

#### その他の割引



#### 一部車両補償対象外割引

一部車両補償対象外特約をセットして、お車を補償の対象外とした場合に、1台ごとに2%、最高20%までの割引を適用します。

ご提出いただく書類 車検証等によりお車の所有を確認させていただきます。

## 保険料の払込方法は簡単・便利な「キャッシュレス」をおすすめします。

ご契約時に指定いただいた方法により、後日、保険料を払い込みいただけますので、ご契約時に現金を用意いただく必要はありません。次のとおりキャッシュレスで払い込んでいただけます。ただし、ご契約内容によっては、選択できる払込方法に制限があります。また、代理店・扱者によっても取扱いができない場合があります。その場合、ご契約と同時に現金で払い込んでいただけます※1。詳細は代理店・扱者または当社までお問合わせください※2。

○：選択できます ×：選択できません

| 主な払込方法           | 分割払     |         | 一時払 |
|------------------|---------|---------|-----|
|                  | 一般分割払※3 | 大口分割払※4 |     |
| 口座振替             | ○       | ○       | ○   |
| クレジットカード払(売上票方式) | ○※6     | ○※6     | ○   |
| 払込票払※5           | ×       | ×       | ○   |

- ※1 ご契約と同時に現金で払い込んでいただく場合には、当社所定の保険料領収証を発行することとしていますので、お確かめください。
- ※2 お勤め先や所定の集団と当社との間で集金事務の委託契約を交わしている場合は、集団扱での払込方法をご選択いただけます。また、団体契約の場合は、保険料の全額を一括して払い込んでいただけます。
- ※3 保険料割増が適用されます。
- ※4 一時払保険料が20万円以上の場合に選択できます。口座振替ができるのは12回払のみとなります。
- ※5 保険料の額によっては利用できない場合があります。
- ※6 初回保険料のみ選択できます。



#### ⑤ 安全性優良事業所認定

公益社団法人全日本トラック協会が、利用者がより安全性の高い事業者を選びやすくするとともに、事業者全体の安全性の向上に対する意識を高めるための環境整備を図ることを目的として、事業者の交通安全対策などへの事業所単位での取組みを評価し、一定の基準をクリアした事業所を認定し、公表する制度をいいます。認定された事業所には、同協会から「Gマーク」が交付されます。

#### ⑥ メリット収支率

(政府) 労災保険率は、事業の種類ごとに定められています。さらに、一定規模以上の事業については、個々の事業ごとにその事業の収支率に応じて、一定の範囲内で労災保険率または保険料額を上下させ、事業主の労働災害防止努力を促進しようとする制度が設けられていますが(メリット制)、基準となる3月31日においてその連続する三保険年度の間におけるその事業の一般保険料の額から非業務災害率に応ずる部分の額を減じた額に調整率を乗じて得た額と、業務災害にかかる保険給付および特別支給金の額との割合により算出される収支率をいいます。



# ご契約にあたって②

ご契約条件についてまとめています。ご契約前に必ずご確認ください。

## ご契約にあたってお読みいただきたいこと



### (1) ご加入いただけるお客さまについて

次の条件をすべて満たす運送業者のお客さまがご加入いただけます。

運送業のうち、下記の業務の売上高の合計額が  
全売上高の80%以上を占める事業者  
「道路貨物運送業」「倉庫業」「梱包業」

貨物自動車運送事業許可を  
受けている事業者

下記の財物を主要な輸送貨物とする事業者  
でないこと  
「ガラス製品、陶磁器、瓶詰め貨物などの易損  
品、自動車、大型機械類(解体や据付けを行う場  
合)、生動物、生魚、現金、貴重品」

### (2) 被保険者(補償の対象となる方)について

この保険の被保険者は、基本契約・各特約ごとに次のとおりとなります。

|         | 特約                      | 被保険者                                             |
|---------|-------------------------|--------------------------------------------------|
| 基本の補償   | 基本契約<br>運送業総合賠償責任補償特約   | ①記名被保険者<br>②記名被保険者の役員・使用人および1次下請負人               |
|         | 受託貨物補償特約(自動セット)         | 記名被保険者およびその下請負人<br>(記名被保険者の2次下請負人(孫請)以下も対象となります) |
| オプション補償 | 賠償責任補償                  | 記名被保険者                                           |
|         | 使用者賠償責任補償特約・派遣労働者追加補償特約 |                                                  |
|         | 借用不動産補償特約               |                                                  |
|         | 運送業者災害補償特約              |                                                  |
|         | 傷害医療費用補償特約              |                                                  |
|         | 休業補償特約                  |                                                  |
| 物損害等補償  | 財産補償特約                  | 記名被保険者                                           |
|         | 事故再発防止費用補償特約            |                                                  |

### (3) 補償の対象となる業務について

記名被保険者が日本国内で行う「すべての業務」が補償の対象となります。

(注)「道路貨物運送業」「倉庫業」「梱包業」以外の業務を行っている場合には、その他の業務を含めて補償の対象となりますが、一部対象とならない業務もありますので、ご注意ください。

### (4) 保険期間(保険のご契約期間)について

保険期間は1年間です。

### (5) 傷害補償(運送業者災害補償特約、傷害医療費用補償特約、休業補償特約)の補償対象者について

次の①～③の補償対象者を包括してご契約いただきます。ただし、補償対象者を「①+②」、「②のみ」、「②+③」のいずれかから選択することも可能ですが、「①のみ」、「③のみ」とすることはできません。

#### ① 役員・個人事業主本人



|                     |                             |
|---------------------|-----------------------------|
| 記名被保険者が<br>法人の場合    | 役員(理事、取締役、監査<br>役、これらに準じる者) |
| 記名被保険者が<br>個人事業主の場合 | 個人事業主本人                     |

#### ② 従業員



従業員(アルバイト・パートタイ  
マー・臨時雇等を含みます)  
(注)家族従事者を含みます。  
雇用関係のない派遣社員  
等は除きます。

#### ③ 下請負人



●下請契約における1次下請負人  
●1次下請負人役員、従業員(アルバイト・パートタイ  
マー・臨時雇等を含みます)  
(注1)数次の請負による場合の2次下請負人(孫請)以下  
は補償対象者に含まれませんのでご注意ください。  
(注2)雇用関係のない派遣社員等は除きます。

### (6) ご契約パターン

|                     | 支払限度額等                                                                                                                                                                                                        | 1事故免責金額                                                                                                                                                              |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本契約                | 対人事故・対物事故共通で、1事故につき <b>1億円 ～ 10億円</b> の間で、 <b>1億円単位</b> でお選びください(ただし、仕事の結果に関連する賠償責任の補償は、保険期間中の総支払限度額として上記の額と同額が適用されます)。<br>施設修理等危険補償、昇降機危険補償、工作車・構内専用車危険補償、不良完成品損害補償、不良製造品損害補償の1事故支払限度額は、基本契約の賠償責任補償と同額となります。 | <b>1万円 3万円 5万円 10万円</b><br>よりお選びください。                                                                                                                                |
| 人格権侵害補償             | 被害者1名につき50万円かつ1事故および保険期間中500万円                                                                                                                                                                                | なし                                                                                                                                                                   |
| 使用不能損害拡張補償          | 1事故および保険期間中100万円                                                                                                                                                                                              | なし                                                                                                                                                                   |
| 被害者治療費等補償           | 被害者1名につき50万円かつ1事故・保険期間中1,000万円<br>(注)見舞金は被害者1名につき10万円が限度(見舞品購入費用は被害者1名につき3万円が限度、見舞金と合算で10万円が限度)                                                                                                               | なし                                                                                                                                                                   |
| 初期対応費用補償            | 1事故および保険期間中50万円                                                                                                                                                                                               | なし                                                                                                                                                                   |
| 訴訟対応費用補償            | 1事故および保険期間中50万円                                                                                                                                                                                               | なし                                                                                                                                                                   |
| 借用財物損壊補償            | 借用している財物について、1事故および保険期間中1,000万円                                                                                                                                                                               | なし                                                                                                                                                                   |
| 管理財物損壊補償            | 作業対象物について、基本契約の1事故支払限度額と同額                                                                                                                                                                                    | 基本契約と同じ                                                                                                                                                              |
| 生産物・仕事の目的物損壊補償      | 1事故および保険期間中、基本契約の1事故支払限度額×3%                                                                                                                                                                                  | 基本契約と同じ                                                                                                                                                              |
| リコール費用補償            | 1事故および保険期間中300万円                                                                                                                                                                                              | 基本契約と同じ                                                                                                                                                              |
| 自動セット特約<br>受託貨物補償特約 | 輸送中の支払限度額は <b>300万円 500万円 1,000万円 1,500万円 2,000万円 2,500万円 3,000万円</b> よりお選びください。<br>なお、ご選択いただいた支払限度額は、輸送用具1車両ごとに適用されます。<br>(ただし、保管中・作業中の支払限度額は、1保管場所、1作業場所ごとに、上記支払限度額の5倍で設定されます)                              | <b>3万円 5万円 10万円</b> よりお選びください。                                                                                                                                       |
| 賠償責任補償              | 輸送中限度額増額特約                                                                                                                                                                                                    | 受託貨物補償特約と同じ                                                                                                                                                          |
|                     | 使用者賠償責任補償特約<br>派遣労働者追加補償特約                                                                                                                                                                                    | 1名および1事故につき <b>5,000万円 1億円 3億円</b> よりお選びください。                                                                                                                        |
|                     | 借用不動産補償特約                                                                                                                                                                                                     | 1事故および保険期間中 <b>1,000万円 2,000万円 3,000万円</b> よりお選びください。                                                                                                                |
|                     | 運送業者災害補償特約                                                                                                                                                                                                    | 法定外補償規定に定める金額の範囲内でご設定ください。<br>死亡・後遺障害: <b>500万円 ～ 3,000万円</b> / 入院日額: <b>1,000円 ～ 2万円</b><br>通院日額: <b>500円 ～ 1万3,000円</b> / 事業主費用: <b>300万円</b> / 入院一時金: <b>10万円</b> |
| 傷害補償                | 傷害医療費用補償特約                                                                                                                                                                                                    | 1名につき <b>100万円 200万円 300万円</b> よりお選びください。                                                                                                                            |
|                     | 休業補償特約                                                                                                                                                                                                        | 1名・1日につき <b>2,000円 3,000円 5,000円</b> よりお選びください。                                                                                                                      |
|                     | 財産補償特約                                                                                                                                                                                                        | 1事故および保険期間中 <b>1,000万円 3,000万円 5,000万円</b> よりお選びください。                                                                                                                |
|                     | 事故再発防止費用補償特約                                                                                                                                                                                                  | なし                                                                                                                                                                   |
| 物損害等補償              | 車両保有台数                                                                                                                                                                                                        | 保険期間中支払限度額                                                                                                                                                           |
|                     | 200台以下                                                                                                                                                                                                        | 200万円                                                                                                                                                                |
|                     | 201台以上500台以下                                                                                                                                                                                                  | 300万円                                                                                                                                                                |
|                     | 501台以上                                                                                                                                                                                                        | 500万円                                                                                                                                                                |
| 物損害等補償              | 研修1回あたり支払限度額                                                                                                                                                                                                  | 10万円<br>(うち交通費3万円)                                                                                                                                                   |
|                     |                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                      |
|                     |                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                      |
|                     |                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                      |



## 補償内容の詳細①

## お支払いする保険金および費用保険金のご説明

賠償責任保険普通保険約款、事業所・団体包括特別約款、運送業総合賠償責任補償特約、その他主な特約の補償内容(お支払いする保険金および費用保険金等)をご説明します。詳細につきましては、普通保険約款、特別約款およびそれぞれの特約をご参照ください。

## 1 -1. 基本契約(賠償責任保険普通保険約款、事業所・団体包括特別約款)の補償内容

| 保険金をお支払いする主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 保険金をお支払いできない主な場合(共通)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>保険期間中に発生した他人の身体の障害または財物の損壊※1について、被保険者※2が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る次の損害に対して、保険金をお支払いします。</p> <p>(1) <b>施設・業務遂行危険補償</b></p> <p>① 記名被保険者※3が保険証券記載の仕事または業務(以下「仕事」といいます)の遂行のために所有、使用または管理するすべての施設(除外する旨を保険証券に明記した施設を除きます。以下「施設」といいます)に起因する偶然な事故による損害</p> <p>② 記名被保険者の仕事のうち、被保険者が行ったすべての仕事(除外する旨を保険証券に明記した仕事を除きます)の遂行に起因する偶然な事故による損害</p> <p>(2) <b>生産物・業務の結果危険補償</b></p> <p>① 被保険者の占有を離れ、かつ、記名被保険者が仕事の遂行のために製造、販売または提供したすべての財物(除外する旨を保険証券に明記した財物を除きます。以下「生産物」といいます)に起因する偶然な事故による損害</p> <p>② 記名被保険者の仕事のうち、被保険者が行ったすべての仕事(除外する旨を保険証券に明記した仕事を除きます)の終了(仕事の目的物の引渡しを要する場合は引渡しをもって仕事の終了とします。以下同様とします)または放棄の後のその仕事の結果に起因する偶然な事故による損害</p> <p>※1 滅失、損傷または汚損をいい、盗取または紛失を含み、詐取または横領を除きます。</p> <p>※2 この保険の被保険者(補償の対象となる方)は次のいずれかに該当する者をいいます(以下の②から⑦は運送業総合賠償責任補償特約で補償)。</p> <p>【上記(1)または(2)の損害を被る場合】<b>【共通】</b></p> <p>① 記名被保険者</p> <p>② 記名被保険者が法人である場合には、記名被保険者の理事、取締役またはその法人の業務を執行するその他の機関</p> <p>③ 記名被保険者が法人以外の社団である場合には、記名被保険者の構成員</p> <p>④ 記名被保険者の使用人(記名被保険者が個人事業主の場合の世帯を同じくする親族を含みます) 上記②から④までに規定する者については、記名被保険者の業務の遂行に起因して損害を被る場合に限り、被保険者に含めます。</p> <p>【上記(1)の②または(2)の②の損害を被る場合】<b>【固有】</b></p> <p>⑤ 記名被保険者の1次下請負人</p> <p>⑥ 上記⑤の者が法人である場合には、その理事、取締役もしくはその法人の業務を執行するその他の機関</p> <p>⑦ 上記⑤の者の使用人(上記⑤の者が個人事業主の場合の世帯を同じくする親族を含みます) 上記⑤から⑦までに規定する者については、(1)の②の損害を被る場合または(2)の②の損害を被る場合に限り、被保険者に含めます。</p> <p>※3 保険証券の記名被保険者欄に記載された者をいいます。</p> <p>● <b>お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</b></p> <p>【お支払いの対象となる損害の範囲】</p> <p>① 損害賠償金</p> <p>被保険者が損害賠償請求権者に対して負担する法律上の損害賠償責任の額。ただし、損害賠償金を支払うことによって被保険者が代位取得するものがある場合は、その価額を差し引くものとします。</p> <p>② 損害防止費用</p> <p>対人・対物事故が発生した場合に、損害の発生または拡大の防止のために必要または有益であった費用</p> <p>③ 権利保全行使費用</p> <p>対人・対物事故が発生した場合に、他人に対する権利の</p> | <p>(1) <b>共通</b></p> <p>【次のいずれかに該当する損害賠償責任を負担することによって被る損害】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 保険契約者または被保険者の故意によって生じた損害賠償責任</li><li>● 被保険者と他人との間に損害賠償に関する特別の約定がある場合において、その約定によって加重された損害賠償責任</li><li>● 被保険者が所有、使用または管理する財物の損壊について、その財物につき正当な権利を有する者に対して負担する損害賠償責任</li><li>● 被保険者と世帯を同じくする親族の身体の障害またはこれらの者が所有、使用もしくは管理する財物の損壊に起因する損害賠償責任</li><li>● 被保険者の使用人が被保険者の業務に従事中に被った身体の障害に起因する損害賠償責任</li><li>● 戦争、外国の武力行使、革命、政権奪取、内乱、武装反乱その他これらに類似の事変、暴動、労働争議または騒擾に起因する損害賠償責任</li><li>● 地震、噴火、洪水または地震もしくは噴火による津波に起因する損害賠償責任</li><li>● 排水または排気(煙を含みます)に起因する損害賠償責任。ただし、不測かつ突発的な事故によるものを除きます。</li><li>● 原子核反応または原子核の崩壊等による放射性、爆発性その他の有害な特性またはこれらの特性に起因する損害賠償責任。ただし、医学的、科学的もしくは産業的利用に供されるラジオアイソトープ(ウラン、トリウム、プルトニウムおよびこれらの化合物ならびにこれらの含有物を含みません)の原子核反応または原子核の崩壊等によるもので、その使用、貯蔵または運搬に関し、法令違反がなかった場合を除きます。</li></ul> <p>【次のいずれかに該当する損害】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 被保険者相互間の事故に起因する損害</li><li>● 石棉(アスベスト)、石綿の代替物質またはこれらを含む製品の発ガン性その他の有害な特性に起因する損害</li><li>● 汚染物質の排出、流出、溢出または漏出(以下「排出等」といいます)に起因する損害。ただし、汚染物質の排出等が不測かつ突発的な場合を除きます。</li><li>● 日本国外で生じた事故による損害ならびに日本国外の法令に基づく損害賠償責任および日本国外においてなされた損害賠償請求に基づく損害賠償責任による損害</li></ul> <p>【被保険者またはその使用人その他被保険者の業務の補助者が行う次のいずれかに該当する行為に起因する損害】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 身体の障害の治療・軽減・予防・矯正、診察、診断、療養の方法の指導、出産の立会い、検案、診断書・検案書・処方せん の作成・交付等の医療行為</li><li>● 美容整形、医学的堕胎、助産または採血その他医師、歯科医師、看護師、保健師もしくは助産師が行うものでなければ人体に危害を及ぼしまたは人体に危害を及ぼすおそれのある行為</li><li>● 医薬品の調剤、調整、鑑定、販売、授与または授与の指示。ただし、法令により、医師、歯科医師、獣医師または薬剤師以外の者が行うことを許されている場合を除きます。</li><li>● あん摩、マッサージ、指圧、はり、きゅうまたは柔道整復。法令により、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師以外の者が行うことを許されていない行為を含みます。</li><li>● 整体、カイロプラクティック、リフレクソロジー、リラクゼーション、その他マッサージ業類似行為を業とする者が行うこれらの行為</li><li>● 理学療法士、作業療法士、臨床工学士または診療放射線技師がそれらの資格に基づいて行う行為</li></ul> <p>【次のいずれかに該当する事由に起因する損害】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 山岳登山(ピッキング、アイゼン、ザイル、ハンマー等の登山用具を使用するものまたはフリークライミングを含むロッククライミング) ● スカイダイビング ● 気球 ● ラフティング ● バンジージャンプ ● スキューバダイビング</li></ul> <p>【被保険者が行う理容・美容業務等につき、次のいずれかに該当する損害】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 頭髮の長さ、髪型、髪傷み等に起因する損害</li><li>● 身体(頭部から足先までの身体全体をいいます)の湿疹、かぶれまたは肌荒れに起因する損害</li><li>● 使用用具の消毒不足等によって発症した感染症その他の疾病に起因する損害</li><li>● 手技により、または化粧品によってアロマトイルを含みます)、機器等を使用して行う美顔術、メイクアップ、脱毛、瘦身法およびこれらに類似の業務に起因する損害</li><li>● 垢すり、アロマトセラピー、ネイルケア(爪の整形、処理、カラーリング、リムーバー、パック、付け爪、角質取り、ハンドマッサージおよびこれらに類似の業務をいいます)、まつげパーマおよびこれらに類似の行為の遂行に起因する損害</li></ul> <p>【次の損害】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 2種以上の異なった石油物質の混合による他人のタンク(これに類する貯蔵施設、装置等を含みます)または石油物質の損壊に起因する損害。ただし、石油物質の混合により火災、破裂または爆発が生じた場合を除きます。 など</li></ul> <p>(2) <b>施設・業務遂行危険補償(固有)</b></p> <p>【次のいずれかに該当する損害賠償責任を負担することによって被る損害】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 施設の新築、修理、改造、取壊し等の工事に起因する損害賠償責任</li><li>● 次のいずれかに該当する物の所有、使用または管理に起因する損害賠償責任<ul style="list-style-type: none"><li>① 航空機 ② 昇降機(小荷物専用昇降機を除きます)</li><li>③ 自動車または原動機付自転車(以下「自動車等」といいます)。ただし、次のいずれかに該当する自動車等を除きます。<br/>ア. 販売等を目的として展示されている自動車等。ただし、走行している間は自動車等とみなします。<br/>イ. 仕事が出張して行う自動車等の修理または整備の場合における修理または整備を行うために管理(走行している間を除きます)している自動車等</li><li>④ 施設外における船・車両(原動力が専ら人力である場合を除きます)または動物。ただし、仕事が出張して行う船・車両の修理または整備の場合における修理または整備を行うために管理(走行・航行している間を除きます)している船・車両はこの規定を適用しません。</li></ul></li><li>● 被保険者の占有を離れた商品もしくは飲食物または被保険者の占有を離れ施設外にあるその他の財物に起因する損害賠償責任</li><li>● 仕事の終了(仕事の目的物の引渡しを要する場合は引渡しをもって仕事の終了とします)または放棄の後の仕事の結果に起因する損害賠償責任。ただし、被保険者が仕事の行われた場所に放置または遺棄した機械、装置または資材は仕事の結果とはみなしません。</li><li>● 施設の屋根、扉、窓、通風孔等から入る雨、雪等による財物の損壊に起因する損害賠償責任</li></ul> |

| 保険金をお支払いする主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 保険金をお支払いできない主な場合(共通)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>保全または行使に必要な手続をするために要した費用</p> <p>④ 緊急措置費用</p> <p>対人・対物事故が発生した場合に、損害の発生または拡大の防止のために必要または有益と認められる手段を講じた後に法律上の損害賠償責任がないことが判明したときに、その手段を講じたことによって要した費用のうち、応急手当、護送、診療、治療、看護その他緊急措置に要した費用、およびあらかじめ当社の書面による同意を得て支出した費用</p> <p>⑤ 協力費用</p> <p>当社が損害賠償請求権者からの損害賠償請求の解決に当たる場合に、その遂行について被保険者が当社に協力するために要した費用</p> <p>⑥ 争訟費用</p> <p>損害賠償に関する争訟について、被保険者が当社の書面による同意を得て支出した訴訟費用、弁護士報酬、仲裁、和解もしくは調停に要した費用またはその他権利の保全もしくは行使に必要な手続をするために要した費用</p> <p>【お支払いする保険金の額】</p> <p>1 事故につきお支払いする保険金の額は、前記①から④までについては、次の算式によって算出される額とします。ただし、ご契約に適用される支払限度額が限度となります。</p> <p>また、上記⑤および⑥については、その実費全額をお支払いします。ただし、⑥においては、①の額が支払限度額を超える場合は、その支払限度額の①の額に対する割合を乗じて、お支払いします。</p> <div><div>保険金の額</div><div>=</div><div>① 損害賠償金</div><div>+</div><div>② 損害防止費用<br/>③ 権利保全行使費用<br/>④ 緊急措置費用</div><div>-</div><div>基本契約の免責金額<br/>(自己負担額)</div></div> <p>(注) 生産物・業務の結果危険補償の事故により保険金をお支払いした場合は、「保険証券記載の支払限度額」が減額されます。</p> | <ul style="list-style-type: none"><li>● 被保険者の下請負人またはその使用人が業務に従事中に被った身体の障害に起因する損害賠償責任</li><li>● じんあい(その材質を問いません)または騒音に起因する損害賠償責任</li></ul> <p>【次のいずれかに該当する損害】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 被保険者が行うLPガス販売業務の遂行(LPガス販売業務のための事業所施設の所有、使用または管理を含みます)に起因する損害</li><li>● 石油物質が施設から海、河川、湖沼または運河(以下「公共水域」といいます)へ流出した場合に、水の汚染によって発生した次のいずれかの事由に起因する損害<ul style="list-style-type: none"><li>① 他人の財物の損壊 ② 漁獲高の減少または漁獲物の品質の低下</li></ul></li><li>● 石油物質が施設から流出し、公共水域の水を汚染し、またはそのおそれのある場合において、その石油物質の拡散防止、捕収回収、焼却処理、沈降処理、乳化分散処理等につき支出された費用その他損害の発生または拡大の防止のために要した費用を負担することによって被る損害</li><li>● 地下工事、基礎工事または土地の掘削工事に伴う次のいずれかに該当する損害賠償責任を負担することによって被る損害(ただし、基本契約の【保険金をお支払いする主な場合】(1)の①の損害を除きます)<ul style="list-style-type: none"><li>① 土地の沈下、隆起、移動、振動もしくは土砂崩れに起因する土地の工作物、その収容物もしくは付属物、植物または土地の損壊に起因する損害賠償責任</li><li>② 土地の軟弱化または土砂の流出もしくは流入に起因する地上の構築物(基礎および付属物を含みます)、その収容物または土地の損壊に起因する損害賠償責任</li><li>③ 地下水の増減に起因する損害賠償責任 など</li></ul></li></ul> <p>(3) <b>生産物・業務の結果危険補償(固有)</b></p> <p>【次の損害】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 保険期間開始前に既に発生していた事故と同一の原因により、保険期間中に発生した事故に起因する損害</li></ul> <p>【次のいずれかに該当する場合】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● この保険契約が初年度契約の場合において、保険契約者、被保険者またはその代理人が、この保険契約の開始時より前に、保険期間中に事故が発生するおそれがある、その原因または事由が生じていることを知っていたとき(知っていたと合理的に判断できる理由があるときを含みます。以下同様とします)</li><li>● この保険契約が継続契約の場合において、保険契約者、被保険者またはその代理人が、初年度契約の保険期間の開始時より前に、保険期間中に事故が発生するおそれがある、その原因または事由が生じていることを知っていたとき</li></ul> <p>【次のいずれかに該当する損害賠償責任を負担することによって被る損害】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 次の財物の損壊または使用不能(これらの財物の一部の性質または欠陥によるその財物の他の部分の損壊または使用不能を含みます)について負担する損害賠償責任<ul style="list-style-type: none"><li>① 生産物 ② 仕事の目的物</li></ul></li><li>● 被保険者が故意または重大な過失により法令に違反して製造、生産、加工、販売もしくは提供した生産物または仕事の結果に起因する損害賠償責任</li><li>● 仕事の行われた場所に放置または遺棄した機械、装置もしくは資材に起因する損害賠償責任</li></ul> <p>【次のいずれかに該当する損害】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 生産物または仕事の結果に起因する事故が発生した場合または事故が発生するおそれがある場合に、事故の拡大または同一の原因による他の事故の発生を防止するために行った生産物または仕事の目的物の回収措置(回収、廃棄、検査、修理、交換またはその他の適切な措置をいいます。以下同様とします)に要する費用(被保険者が支出したと否とにかかわらず、損害賠償金として請求されたと否とを問いません。また、その回収措置の対象に生産物または仕事の目的物以外の財物が含まれる場合において、その財物にかかる回収措置に要する費用を含みます)およびそれらの回収措置に起因する損害</li><li>● 完成品※の損壊(その色、性質、形状等が本来意図したものや違う状態になったことを含みます)または使用不能(これらの財物の一部の性質または欠陥によるその財物の他の部分の損壊または使用不能を含みます)について損害賠償責任を負担することによって被る損害<ul style="list-style-type: none"><li>※ 生産物が成分、原材料、添加物、資材、部品、容器または包装等として使用された財物をいいます。以下同様とします。</li></ul></li><li>● 製造・加工品※の損壊(製造・加工品の色、性質、形状が本来意図したものや違う状態になったことを含みます)または使用不能(これらの財物の一部の性質または欠陥によるその財物の他の部分の損壊または使用不能を含みます)について損害賠償責任を負担することによって被る損害<ul style="list-style-type: none"><li>※ 次のいずれかに該当する財物をいいます。以下同様とします。<ul style="list-style-type: none"><li>① 生産物または完成品により、製造、生産、選別、検査、修理、包装または加工された財物</li><li>② 生産物または完成品を制御装置として使用している財物から、製造、生産、選別、検査、修理、包装または加工された財物</li></ul></li></ul></li><li>● 次のいずれかに該当する生産物がその意図または期待された効能または性能を発揮しなかったことに起因する損害。ただし、副作用その他これに類する有害な反応に起因する損害を除きます。<ul style="list-style-type: none"><li>① 医薬品等 ② 農薬取締法第1条の2に規定する農薬 ③ 食品衛生法第4条に規定する食品</li></ul></li></ul> <p>【次のいずれかに該当する生産物または仕事の結果に起因する損害】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 医薬品等のうち、臨床試験に供される物 ● 臨床試験 ● 避妊薬、流産防止剤、陣痛促進剤、妊娠促進剤等、人または動物の妊娠に係る医薬品等 ● DES(ジエチルステルベストール系製剤) ● トリアゾラム ● トリアプトファン</li></ul> <p>【次の症状または事由に起因する損害】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 後天性免疫不全症候群またはヒト免疫不全ウイルスに感染していることにより生じた障害 ● フロラムフェニコール系製剤によるとる血液障害 ● アミノグリコシド系製剤によるとる聴力障害 ● 筋肉注射によるとる筋肉痛症 ● キノホルムによるとるスモン ● 血糖降下剤によるとる低血糖障害 ● 体内移植用シリコンによるとる障害 ● 妊娠の異常、卵子もしくは胎児の異常、損傷もしくは障害または生まれた子の先天的な異常もしくは障害</li></ul> <p>【次のいずれかに該当する損害】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 保険契約締結時において、医薬品等を製造または販売(輸入販売を含みます)する者であって被保険者以外の者に対して、既に、医薬品等によって生じた身体の障害または財物の損壊について損害賠償を求める訴訟が提起されていた場合は、被保険者がその事実を知っていたと否とを問わず、その訴訟において原因であるとされたものと同じ(実質的に同一であると判断できる合理的な理由がある場合には、同一とみなします)の原因または事由による損害賠償請求によって生じた損害</li><li>● 被保険者が行うLPガス販売業務の結果に起因する損害 など</li></ul> |



1-2. 自動的にセットされる運送業総合賠償責任補償特約の補償内容

特約の主な概要は次のとおりです。

| 補償条項         | 保険金をお支払いする主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 保険金をお支払いできない主な場合 (共通以外)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 人格権侵害補償条項    | 基本契約の【保険金をお支払いする主な場合】に記載の偶然な事故が保険期間中に被保険者または被保険者以外の者が行った次のいずれかに該当する不当な行為 (以下「不当行為」といいます) であった場合において、不当行為により、被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。 <ul style="list-style-type: none"><li>●不当な身体の拘束による自由の侵害または名誉毀損</li><li>●口頭、文書、図画その他これらに類する表示行為による名誉毀損またはプライバシーの侵害</li></ul> <div>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</div> <div>【お支払いの対象となる損害の範囲】</div> 基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】に同じ <div>【お支払いする保険金の額】</div> 基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】の①から④までについて支払うべき保険金の額は、1名および1事故についてその合算額とします。ただし、1名につき50万円、1事故および保険期間中について500万円を限度とします。また、基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】の⑤および⑥については、その実費全額をお支払いします。ただし、⑥については①の額が支払限度額を超える場合は、その支払限度額の①の額に対する割合を乗じて、お支払いします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | <ul style="list-style-type: none"><li>●被保険者によって、または被保険者の了解もしくは同意に基づいて被保険者以外の者によって行われた犯罪行為 (過失犯を除きます) に起因する損害</li><li>●被保険者による採用、雇用または解雇に関して、被保険者または被保険者以外の者によって行われた不当行為に起因する損害</li><li>●最初の不当行為が保険期間開始前に行われ、その継続または反復として、被保険者または被保険者以外の者によって行われた不当行為に起因する損害</li><li>●事実と異なることを知りながら、被保険者によって、または被保険者の指図により被保険者以外の者によって行われた不当行為に起因する損害</li><li>●被保険者によって、または被保険者のために被保険者以外の者によって行われた広告宣伝活動、放送活動または出版活動に起因する損害</li></ul> など                        |
| 使用不能損害拡張補償条項 | 基本契約の【保険金をお支払いする主な場合】に記載の偶然な事故が、保険期間中に発生した他人の財物の損壊を伴わないその財物の使用不能であった場合において、その財物の使用不能により生じる他人の損害 (以下「使用不能損害」といいます) について、その財物につき正当な権利を有する者に対し、被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。ただし、当社が保険金を支払うべき使用不能損害は、使用不能損害が発生した日からその日を含めて30日以内に生じた使用不能損害に限ります。 <div>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</div> <div>【お支払いの対象となる損害の範囲】</div> 基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】に同じ <div>【お支払いする保険金の額】</div> 1回の事故について基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】の合算額とします。ただし、1事故および保険期間中について100万円を限度とします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | <ul style="list-style-type: none"><li>●使用不能損害の生じた財物について正当な権利を有する者が、使用不能の発生を知らなかった期間に生じた使用不能損害</li><li>●被保険者が生産物または仕事の結果に起因する事故について、次のいずれかに該当する損害賠償責任を負担することによって被る損害<ul style="list-style-type: none"><li>①生産物または仕事の目的物の使用不能に対する損害賠償責任</li><li>②生産物または仕事の目的物の不測かつ突発的な損壊を伴わずに発生した財物の使用不能に対する損害賠償責任</li></ul></li><li>●被保険者によってまたは被保険者のために被保険者以外の者によってなされた契約の履行遅滞その他債務不履行に起因して発生した財物の使用不能に対する損害。ただし、生産物または仕事の目的物の不測かつ突発的な損壊を伴う場合を除きます。</li></ul> など |
| 被害者治療費等補償条項  | 基本契約の【保険金をお支払いする主な場合】に記載の偶然な事故が、保険期間中に発生した他人の身体の障害であった場合において、被保険者がその治療費等 (治療費用、葬祭費用または見舞金・見舞品購入費用をいいます) を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。ただし、当社が保険金を支払うべき治療費等は、次のいずれにも該当する費用に限ります。 <ul style="list-style-type: none"><li>●被保険者が、当社の同意を得て、被害者またはその遺族に対して支払った費用</li><li>●被保険者が、事故が生じた日から1年以内に支出した費用</li></ul> (注) 治療費等のうち、基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】の①に規定する損害賠償金として負担した額または負担すべき額については、基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】の①の損害賠償金として支払うべき保険金に充当します。 <div>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</div> <div>【お支払いの対象となる損害の範囲】</div> 次の治療費等を負担することによって被る損害 <ul style="list-style-type: none"><li>①治療費用</li><li>医師による治療を受けた場合に要した費用 (移送、入院、手術、レントゲン費用等、医師による治療のために必要な費用を含みます) に限ります。ただし、基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】の④に規定する費用を含みません。</li><li>②葬祭費用</li><li>葬祭に要した費用をいい、香典、花代等を含みません。</li><li>③見舞金・見舞品購入費用</li><li>慣習として支出した見舞金 (香典を含みます) または見舞品の購入費用</li></ul> <div>【お支払いする保険金の額】</div> 被害者1名につき50万円を限度とします。そのうち見舞金・見舞品購入費用については10万円 (うち見舞品の購入費用については3万円) を限度とします。ただし、1事故および保険期間中につき1,000万円を限度とします。 | <ul style="list-style-type: none"><li>●治療費等を受け取るべき者 (被害者を含みます。以下同様とします) の故意。ただし、その者が治療費等の一部の受取人である場合には、保険金をお支払いできないのはその者が受け取るべき金額に限ります。</li><li>●保険契約者、被保険者または治療費等を受け取るべき者の自殺行為、犯罪行為または闘争行為</li><li>●被害者の父母、配偶者、子または同居の親族の行為</li><li>●被害者の心神喪失</li><li>●被害者の妊娠、出産、早産または流産</li></ul> など                                                                                                                                                           |
| 初期対応費用補償条項   | 普通保険約款および事業所・団体包括特別約款 (これらにセットされる特約を含みます) の保険金を支払う場合の規定に定める事故が保険期間中に発生した場合において、被保険者が初期対応費用を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。 <div>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</div> <div>【お支払いの対象となる損害の範囲】</div> 初期対応費用を負担することによって被る損害。初期対応費用は、被保険者が事故の緊急的対応のために要した次のいずれかに該当する費用のうち、損害の発生もしくは拡大の防止または事故による損害賠償に関する争訟の解決について必要かつ有益な、当社の同意を得て支出した費用に限ります。 <ul style="list-style-type: none"><li>①事故現場の保存費用 (事故現場の保存のために営業を中断した場合の逸失利益は含みません)</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | <div>保険金をお支払いできない主な場合</div> 基本契約の【保険金をお支払いできない主な場合 (共通)】に同じ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

| 補償条項       | 保険金をお支払いする主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 保険金をお支払いできない主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 初期対応費用補償条項 | ②事故現場の写真撮影費用<br>③事故状況調査・記録費用<br>④事故原因調査費用 (応急的に事故原因を調査する場合に限ります)<br>⑤事故現場の後片づけ・清掃費用<br>⑥被保険者の役員または使用人を事故現場に派遣するために要した交通費または宿泊費<br>⑦通信費<br>【お支払いする保険金の額】<br>1事故および保険期間中について50万円を限度とします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 基本契約の【保険金をお支払いできない主な場合 (共通)】に同じ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 訴訟対応費用補償条項 | 普通保険約款および事業所・団体包括特別約款 (これらにセットされる特約を含みます) の保険金を支払う場合の規定に定める事故が保険期間中に発生した場合において、被保険者が訴訟対応費用を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。 <div>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</div> <div>【お支払いの対象となる費用の範囲】</div> 訴訟対応費用を負担することによって被る損害。訴訟対応費用は、被保険者が、事故に起因して日本国内の裁判所に提起されまたは申立てられた被保険者に対する損害賠償請求に関する訴訟、調停等の対応に要した下記のいずれかに該当する費用のうち、必要かつ有益な、当社の同意を得て支出した費用に限ります。 <ul style="list-style-type: none"><li>①意見書または鑑定書作成のために必要な費用</li><li>②外注コピーの費用</li><li>③増設コピー機の賃借費用</li><li>④事故等再現実験費用 (事故原因調査費用を含み、事故後の製品開発等を目的とする実験費用は含みません)</li><li>⑤相手方当事者または裁判所に提供する文書作成費用</li><li>⑥被保険者の使用人に対して支払う超過勤務手当または臨時雇用費用</li><li>⑦被保険者の役員または使用人の交通費または宿泊費</li></ul> <div>【お支払いする保険金の額】</div> 1事故および保険期間中について50万円を限度とします。                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 借用財物損壊補償条項 | 借用財物*の損壊について、その財物につき正当な権利を有する者に対して、被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。 <div>●借用財物とは、作業場 (仕事を行っている場所であって、不特定多数の人の出入りを制限している場所をいいます。以下同様とします) 内、作業区間 (仕事の遂行のために、仕事を行っている間是不特定多数の人の出入りを制限している場所をいいます。以下同様とします) 内および施設内において使用または管理する次のいずれかに該当する財物をいいます。<ul style="list-style-type: none"><li>①被保険者が他人から借用している財物 (レンタル、リース等による財物を含み、不動産を除きます)</li><li>②被保険者が所有権留保付売買契約に基づいて購入した財物</li></ul></div> <div>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</div> <div>【お支払いの対象となる損害の範囲】</div> 基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】に同じ <div>【お支払いする保険金の額】</div> 1事故および保険期間中について1,000万円を限度とします。                                                                                                                                                                                                                      | <div>保険金をお支払いできない主な場合 (共通以外)</div> <ul style="list-style-type: none"><li>●保険契約者、被保険者、被保険者の代理人もしくは使用人または被保険者と世帯を同じくする親族が行い、または加担した盗取に起因する損害</li><li>●被保険者が私的な目的で使用し、または被保険者の代理人、使用人もしくは被保険者と世帯を同じくする親族が所有し、または私的な目的で使用する借用財物の損壊に起因する損害</li><li>●借用財物について正当な権利を有する者に引き渡された後に発見された借用財物の損壊</li><li>●借用財物に対する修理または加工等の作業により生じた損壊</li><li>●汚損、すり傷、塗料のはがれ落ちその他単なる外形上の損傷であって、借用財物の機能に直接関係のない損壊</li><li>●電球等の電球類、潤滑油・燃料等の運転資材またはタイヤ等の消耗品に単独に生じた損壊</li><li>●借用財物の使用不能</li></ul> など |
| 管理財物損壊補償条項 | 補償管理財物*の損壊について、その財物につき正当な権利を有する者に対して、被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。 <div>●補償管理財物とは、次の③または④に規定する財物で、次の①から⑦までに該当しない財物をいいます。<ul style="list-style-type: none"><li>①被保険者が所有する財物 (所有権留保付売買契約に基づいて購入した財物を含みます)</li><li>②被保険者が使用している財物</li><li>③被保険者が他人から借用している財物 (レンタル、リース等による財物を含みます)</li><li>④被保険者が他人から受託している財物</li><li>⑤運送、荷役、撤去または移設の目的物</li><li>⑥被保険者に支給された資材、機材、商品等の財物</li><li>⑦建設業法第2条に規定する建設工事 (28業種) およびこれらに類似の工事 (以下「建設工事」といいます) において発注者に引き渡されるべき建設工事の目的物 (以下「建設工事の目的物」といいます)</li><li>⑧被保険者が仕事を遂行するにあたり作業を行う対象物 (建設工事の場合は、建設工事の目的物と一体として作業を行う部分を含みます)</li><li>⑨被保険者が仕事を遂行するにあたり現実かつ直接的に作業を行っている財物</li></ul></div> <div>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</div> <div>【お支払いの対象となる損害の範囲】</div> 基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】に同じ <div>【お支払いする保険金の額】</div> 基本契約の【お支払いする保険金の額】に同じ | <ul style="list-style-type: none"><li>●保険契約者、被保険者、被保険者の代理人もしくは使用人または被保険者と世帯を同じくする親族が行い、または加担した盗取に起因する損害</li><li>●被保険者が私的な目的で使用し、または被保険者の代理人、使用人もしくは被保険者と世帯を同じくする親族が所有し、または私的な目的で使用する補償管理財物の損壊に起因する損害</li><li>●作業の拙劣により生じた補償管理財物の損壊に起因する損害。ただし、これらの事由によって火災または爆発が発生した場合を除きます。</li><li>●補償管理財物の誤認、選択の誤り、取り違え等に起因する損害</li></ul> など                                                                                                                                          |



| 補償条項                     | 保険金をお支払いする主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 保険金をお支払いできない主な場合 (共通以外)                                                                                   |
|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 施設修理等<br>危険補償条項          | 施設の新築、修理、改造、取壊し等の工事に起因して被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。<br><div>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</div> <div>【お支払いの対象となる損害の範囲】<br/>基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】に同じ</div> <div>【お支払いする保険金の額】<br/>基本契約の【お支払いする保険金の額】に同じ</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | ●工事の請負人、下請負人またはこれらの者の使用人に対する損害賠償責任<br>など                                                                  |
| 昇降機危険<br>補償条項            | 施設に所在する被保険者が所有、使用または管理する昇降機(小荷物専用昇降機を除きます)に起因する偶然な事故により被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。<br><div>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</div> <div>【お支払いの対象となる損害の範囲】<br/>基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】に同じ</div> <div>【お支払いする保険金の額】<br/>基本契約の【お支払いする保険金の額】に同じ</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | ●被保険者が故意または重大な過失によって法令に違反したことに起因する損害<br>●昇降機の設置、修理、改造、取外し等の工事について、これらの工事の請負人、下請負人またはこれらの者の使用人に対する損害<br>など |
| 工作車・<br>構内専用車<br>危険補償条項  | 作業場内、作業区間内および施設内において、被保険者が所有、使用または管理する約款所定の工作車(ダンプカーを含みません。以下同様とします)または構内専用車に起因する他人の身体の障害または財物の損壊について、被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。ただし、工作車については、作業場外、作業区間外および施設外における公道走行中を除きます。<br><div>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</div> <div>【お支払いの対象となる損害の範囲】<br/>基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】に同じ</div> <div>【お支払いする保険金の額】<br/>基本契約の【お支払いする保険金の額】に同じ</div> <div>(注1) 工作車または構内専用車の所有、使用または管理に起因する損害が発生した場合において、その工作車または構内専用車に自動車損害賠償保障法に基づく責任保険(責任共済を含みます。以下「自賠責保険等」といいます)の契約を締結すべき、もしくは締結しているとき、または自動車保険(自動車共済を含みます。以下「自動車保険等」といいます)の契約を締結しているときは、その損害の額がその自賠責保険等および自動車保険等により、支払われるべき金額の合算額を超過する場合に限り、その超過額に対して、保険金をお支払いします。</div> <div>(注2) 自賠責保険等および自動車保険等により支払われるべき金額の合算額または基本契約の免責金額(自己負担額)のいずれか大きい金額を免責金額として基本契約の【お支払いする保険金の額】の規定を適用します。</div> | 保険金をお支払いできない主な場合<br>基本契約の【保険金をお支払いできない主な場合(共通)】に同じ                                                        |
| 生産物・<br>仕事の目的物<br>損壊補償条項 | 生産物または仕事の目的物に起因する他人の身体の障害または他人の財物の損壊について、被保険者が法律上の損害賠償責任を負担する場合に限り、その生産物もしくは仕事の目的物の損壊またはその使用不能(生産物もしくは仕事の目的物の欠陥によるその生産物もしくは仕事の目的物の他の部分の損壊または使用不能を含みます)に対し、被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。ただし、他人の財物には、次のいずれかに該当する財物を含みません。<br>●事故の原因となった生産物および仕事の目的物<br>●事故の原因となった完成品および製造・加工品<br><div>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</div> <div>【お支払いの対象となる損害の範囲】<br/>基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】に同じ</div> <div>【お支払いする保険金の額】<br/>1回の事故について、基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】の合算額から基本契約の免責金額(自己負担額)を差し引いた額とします。<br/>ただし、1事故および保険期間中について基本契約の支払限度額の3%を限度とします。</div>                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                           |
| リコール費用<br>補償条項           | 保険期間中に発生した生産物または仕事の目的物に起因する他人の身体の障害について、被保険者が法律上の損害賠償責任を負担する場合に限り、記名被保険者が回収措置に要する費用を負担したことによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。<br>(注1) 記名被保険者が最初に回収措置に要する費用を支出した時以後3年以内に記名被保険者が被る損害に限ります。<br>(注2) 記名被保険者以外の者が実施した回収措置について、その費用を記名被保険者に対して求償してきた場合に、記名被保険者が被る損害を含みます。<br><div>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</div> <div>【お支払いの対象となる損害の範囲】<br/>回収措置を実施するうえで必要かつ有益な費用でかつその実施を目的とする次のいずれかに該当する費用を負担することによって被る損害<br/>●新聞、雑誌、テレビ、ラジオまたはこれらに準じる媒体による社告費用<br/>●電話、ファクシミリ、郵便等による通信費用(文書の作成費および封筒代を含みます)<br/>●回収生産物等(回収措置の対象となる生産物または仕事の目的物をいいます。以下同様とします)か否かまたは欠陥の有無について確認するための費用<br/>●回収生産物等の修理費用*<br/>●代替品(回収生産物等と引換えに給付される生産物または仕事の目的物をいいます。以下同様とします)の製造原価または仕入原価*</div>                                                                                               |                                                                                                           |

| 補償条項            | 保険金をお支払いする主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 保険金をお支払いできない主な場合                                                                                                                                                                                                               |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| リコール費用<br>補償条項  | ●回収生産物等と引換えに返還するその生産物または仕事の目的物の対価(記名被保険者の利益を差し引いた後の金額とします)*<br>●回収生産物等または代替品の輸送費用*<br>●回収生産物等の一時的な保管を目的として臨時に借用する倉庫または施設の賃借費用*<br>●回収措置の実施により生じる人件費のうち通常要する人件費を超える部分<br>●回収措置の実施により生じる出張費および宿泊費等<br>●回収生産物等の廃棄費用*<br>●回収措置の実施により生じる費用で当社の書面による同意を得たもの*<br>ただし、次のものを含みません。<br>●他人の身体の障害について法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害<br>●回収生産物等またはその他の財物の使用が阻害されたことによって生じた法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害<br>●回収等の欠陥または技術の拙劣等により通常の回収措置の費用以上に要した費用<br>●正当な理由がなく、通常の回収措置の費用以上に要した費用<br>●回収措置に関して、特別の約定がある場合において、その約定によって通常の回収措置の費用以上に要した費用<br>●回収措置の対象に回収生産物等以外の財物が含まれる場合において、その財物にかかる前記*を付した費用<br>●日本国外に存在する生産物の回収措置に要した費用<br>【お支払いする保険金の額】<br>1回の事故について、損害の額から基本契約の免責金額(自己負担額)を差し引いた額とします。ただし、1事故および保険期間中について300万円を限度とします。 | 基本契約の【保険金をお支払いできない主な場合(共通)】に同じ                                                                                                                                                                                                 |
| 不良完成品<br>損害補償条項 | 完成品の損壊または使用不能について被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。<br><div>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</div> <div>【お支払いの対象となる損害の範囲】<br/>基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】に同じ</div> <div>【お支払いする保険金の額】<br/>基本契約の【お支払いする保険金の額】に同じ</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 保険金をお支払いできない主な場合(共通以外)<br>●次のいずれにも該当する場合の損害<br>①完成品を損壊することなく、生産物を完成品から取り外すことが可能であること<br>②生産物を完成品から取り外すことにより、生産物以外の部分の完成品が損壊していない状態となること<br>●被保険者が製造または販売した医薬品等が成分、原材料、添加物等として使用された完成品の損壊または使用不能について損害賠償責任を負担することによって被る損害<br>など |
| 不良製造品<br>損害補償条項 | 製造・加工品の損壊または使用不能について被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。<br><div>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</div> <div>【お支払いの対象となる損害の範囲】 基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】に同じ</div> <div>【お支払いする保険金の額】 基本契約の【お支払いする保険金の額】に同じ</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 保険金をお支払いできない主な場合<br>基本契約の【保険金をお支払いできない主な場合(共通)】に同じ                                                                                                                                                                             |

### 1-3. 自動的にセットされる受託貨物補償特約の補償内容

【受託貨物補償特約における用語のご説明】

◎受託貨物:被保険者が輸送の全部または一部を寄託される財物または倉庫業法第8条に規定する倉庫寄託約款等が適用される財物をいいます。

◎荷主:貨物の所有者、荷送人または元請運送人(被保険者が下請運送人である場合は、被保険者にその貨物の輸送を委託した運送人をいいます)をいいます。

◎輸送中:被保険者または履行補助者(下請運送人、倉庫業者等をいいます)が、荷主または他の運送人から運送のために貨物を受け取った時から、輸送用具による運送過程(車上仮置中および2日以内の解体据付中を含み、保管中および作業中を除きます)を経て、荷受人または他の運送人に引き渡した時までの間をいいます。この規定は貨物1個ごとに適用されます。

◎保管中:倉庫等の保管建物内またはその敷地内で保管(慣習的に行われる輸送待ち、仕分け、配送、積替えなどの仮置保管中を含みます)している間をいいます。この規定は貨物1個ごとに適用されます。

◎作業中:荷造り、礼付け等の流通加工作業段階にある間をいいます。この規定は貨物1個ごとに適用されます。

◎契約上の損害賠償責任:被保険者と荷主との間の運送契約書に定められた損害賠償責任をいい、その契約書がない場合は標準貨物自動車運送約款等の被保険者がその業務を行うにあたり、監督官庁に届け出ている約款によるものとします。ただし、これらと異なるその他の約定において定められた損害賠償責任がある場合には、あらかじめ当社がその内容を書面により確認したときに限り、その損害賠償責任を含めます。

| 保険金をお支払いする主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 保険金をお支払いできない主な場合(共通以外)                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1)損害賠償金<br>保険期間中に受託貨物が輸送中、保管中または作業中に損壊または詐取されたこと(以下「事故」といいます)により、被保険者が荷主に対し、法律上の損害賠償責任または契約上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。ただし、当社が保険金を支払うべき損害賠償金は、保険価額を超えないものとします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | ●保険契約者または被保険者またはこれらの者の代理人もしくは使用人の故意によって生じた損害<br>●貨物の輸送に従事する者が、保険契約者、被保険者もしくは保険金を受け取るべき者またはこれらの者の代理人もしくは使用人である場合には、これらの者の故意によって生じた損害<br>●受託貨物の自然の消耗またはその性質もしくは欠陥によって生じた自然発火、自然爆発、むれ、かび、腐敗、変質、変色、さび、蒸発、昇華その他類似の事由またはねずみ食いもしくは虫食いによって生じた損害<br>●荷造りの不完全によって生じた損害<br>●輸送用具、輸送方法または輸送に従事する者が、出発(中間地からの出発および積込港または寄航港からの発航を含みます)の際、受託貨物を |
| (2)運賃の未収損害<br>標準貨物自動車運送約款等に基づき、受託貨物の滅失によって生じる被保険者が取得できない運賃損害に対して、保険金をお支払いします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| (3)事故付随費用<br>上記(1)の損害賠償金をお支払いする場合に、受託貨物の損害に伴い被保険者が次のいずれかに該当する費用を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。<br>①事故によって損害を受けた受託貨物の残存物の取片づけに必要な費用のうち、当社の承認を得て支出された取壊し費用、取片づけ清掃費用、搬出費用および廃棄費用<br>②事故によって損害を受けた受託貨物に対して支出された検査、仕分および再梱包費用で当社が有益かつ合理的な支出と認めた費用<br>③輸送用具に火災、爆発、衝突、転覆、脱線、墜落、不時着、沈没、座礁または座州事故が発生した場合において、受託貨物を最終仕向地へ輸送するために要した費用(中間地における荷卸し、陸揚げ、保管および再積み込み費用、牽引費用ならびに代車費用を含みます。ただし、牽引費用には、台車への積替後の事故車両の牽引費用を含みません)<br>④輸送用具に火災、爆発、衝突、転覆、脱線、墜落、不時着、沈没、座礁または座州事故が発生した場合において、受託貨物または受託貨物の代替品を航空便により緊急輸送するために要した費用のうち、当社が有益かつ合理的な支出と認めた費用 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |



# 補償内容の詳細④

| 保険金をお支払いする主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 保険金をお支払いできない主な場合(共通以外)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>(4) 使用不能損害</b></p> <p>①前記(1)の損害賠償金をお支払いする場合に、損害が発生した受託貨物の使用が阻害されたことにより生じた損害について、法律上の損害賠償責任(収益減少に基づく損害賠償責任を含みます)をその受託貨物について正当な権利を有する者に対し負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。</p> <p>②火災、爆発、衝突、転覆、脱線、墜落、不時着、沈没、座礁または座州事故によって損傷が発生した輸送用具に積載されていた受託貨物のうち、損傷の発生していない受託貨物の遅配により、その受託貨物の使用が阻害されたことにより生じる損害について、法律上の損害賠償責任(収益減少に基づく損害賠償責任を含みます)を、その受託貨物につき正当な権利を有する者に対し負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。</p> <p>ただし、上記①および②に規定する受託貨物の使用不能損害は、その使用不能損害が発生した最初の日からその日を含めて30日以内に生じたものに限ります。</p> <p><b>【対象とならない受託貨物】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●貨紙幣類・有価証券、商品券、切手、金・銀・白金の地金、プリペイドカード</li><li>●記念品、書類、原稿、写真、設計図、データを記録したフロッピーディスク・磁気テープ・磁気ディスクその他客観的な価額設定が困難な貨物</li><li>●イリジウム、タングステンその他の稀金属</li></ul> <p><b>【補償の対象となる事故原因が限定される受託貨物】</b></p> <p>次の受託貨物は、それぞれ次の事故による損害に限り、保険金をお支払いします。</p> <p>①家畜または生動物(生魚を含みます)</p> <p>火災、爆発または輸送用具(受託貨物を輸送するトラック等をいい、台車やラック等の荷役用具を含みません)の衝突、転覆、脱線、墜落、不時着、沈没、座礁もしくは座州(以下これらを「特定危険」といいます)によって死亡した事故(1個体ごとの死亡とします)</p> <p>②植物</p> <p>特定危険、盗難または荷造りごとの不着(紛失による場合に限ります)による事故</p> <p>③ばら積み貨物(穀類、石炭、化学薬品等の燃料、原料等、取引が個数によらず、重量または容積により取引される貨物であり、梱包しない状態で輸送用具にそのまま積載される貨物をいい、液体等形状は問いません)</p> <p>特定危険および車両1台ごとの盗難による事故</p> <p>④自動車(土木建設用自動車および自動二輪車を含みます)、土木建設機械、積荷としてのコンテナ自体</p> <p>特定危険、盗難または荷造りごとの不着(紛失による場合に限ります)による事故</p> <p>⑤生鮮食料品、保冷・保温・冷凍・冷蔵貨物</p> <p>特定危険、盗難もしくは荷造りごとの不着(紛失による場合に限ります)または次のいずれかの事由によって生じた温度変化による事故</p> <p>ア. 冷凍または冷蔵のために使用されている機械または装置の破損または故障</p> <p>イ. 貨物を冷凍、冷蔵、保冷または保温する収容設備またはコンテナ(上記アの機械または装置を除きます)の破損または故障</p> <p>ウ. 特定危険</p> <p><b>【1点あたりの支払限度額が30万円となる受託貨物】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●貴金属、宝石、真珠、象牙、べっ甲またはこれらの製品</li><li>●美術品または骨董品</li><li>●引越荷物(個人の家財に限ります)</li></ul> <p><b>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</b></p> <p><b>【お支払いの対象となる損害の範囲】</b></p> <p>①損害賠償金</p> <p>②運賃の未収損害</p> <p>③損害防止費用、権利保全行使費用および緊急措置費用(基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】の②から④までと同じ)</p> <p>④事故付随費用</p> <p>⑤使用不能損害</p> <p>⑥協力費用および争訟費用(基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】の⑤および⑥と同じ)</p> <p><b>【お支払いする保険金の額】</b></p> <p>上記①から③までについては、①から③の損害の合算額が、1事故について保険証券記載の免責金額(自己負担額)を超過する場合に限り、その超過額に対して、保険金としてお支払いします。ただし、次の金額が限度となります。</p> <p>輸送中:輸送用具1車両ごとに、保険証券記載の支払限度額</p> <p>保管中・作業中:1保管場所、1作業場所ごとに、保険証券記載の支払限度額×5倍</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●①については、保険価額は次のとおりとし、保険金額は保険価額と同額とします。</li></ul> <p>ア. 仕切状(荷送人が荷受人に発行する勘定書、納品書、請求書など、受託貨物の商品名、数量、金額等の明細が記載されたもの)をいいます。以下同様とします)がある受託貨物については、その仕切状面価額。ただし、運送賃その他諸掛りが含まれていない場合には、これらを加算した額とします。</p> <p>イ. 仕切状がない受託貨物については、荷受人へ引き渡されるべき日の受託貨物の仕向地における正品価額。ただし、仕向地が定まっていない受託貨物については、事故の生じた地および時における正品価額(保険証券添付別紙に保険価額算出の計算基準が示されている貨物については、その計算基準により算出した額とします)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●上記④については、1事故につき100万円、かつ、保険期間中につき1,000万円を限度とします。ただし、【保険金をお支払いする主な場合】(3)の④については、1事故につき10万円を限度とします。</li><li>●上記⑤については、1事故および保険期間中につき100万円を限度とします。また、この特約および運送業総合賠償責任補償特約の使用不能損害拡張補償条項の規定により支払うべき保険金の額は、これらの額の合算で、保険期間中につき100万円を限度とします。</li><li>●上記⑥については、その実費全額をお支払いします。ただし、争訟費用については、争訟費用の額が支払限度額を超える場合は、その支払限度額の①の額に対する割合を乗じて、お支払いします。</li></ul> | <p>安全に輸送するのに適していなかったことによって生じた損害。ただし、保険契約者、被保険者またはこれらの者の代理人もしくは使用人がいづれもその事実を知らず、かつ、知らなかったことについて重大な過失がなかった場合を除きます。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●運送の遅延によって生じた損害。ただし、【保険金をお支払いする主な場合】(4) 使用不能損害に規定する損害を除きます。</li><li>●水上または水中にある魚雷または機雷の爆発によって生じた損害</li><li>●公権力によるものと否とを問わず、捕獲、拿捕、抑留または押収によって生じた損害*</li><li>●検疫または上記*以外の公権力による処分によって生じた損害</li><li>●法令で定める積載物の重量、大きさまたは積載方法の制限の違反によって生じた損害</li><li>●受託貨物のうち機械または器具の作動不良に起因する損害賠償責任(ただし、受託貨物の梱包材に損傷が生じた場合等、偶然かつ外来の事由によることが明らかな場合を除きます)</li><li>●受託貨物のうち中古貨物の擦り傷、かき傷、曲り、へこみ、ひび割れまたは汚れに起因する損害賠償責任(ただし、受託貨物の梱包材に損傷が生じた場合等、偶然かつ外来の事由によることが明らかな場合を除きます)</li><li>●屋根、扉、窓、通風孔等から入る雨、雪等に起因して受託貨物の損壊に起因する損害賠償責任</li><li>●受託貨物に対する修理(点検を含みます)または加工に起因する受託貨物の損壊に起因する損害賠償責任。ただし、これらの事由によって火災または爆発が発生した場合を除きます。</li><li>●保管期間内の棚卸しの際に発見された数量の不足に起因する損害賠償責任</li><li>●保管期間内の紛失、その他原因不明の数量の不足に起因する損害賠償責任</li><li>●警察へ届出のない盗難による損害に起因する損害賠償責任</li><li>●次のいずれかに該当する間に生じた損害に起因する損害賠償責任</li></ul> <p>①法令に定められた運転資格(運転する地における法令によるものをいいます)を持たないで自動車等を運転している間</p> <p>②道路交通法第 65 条第 1 項に定める酒気を帯びた状態で自動車等を運転している間</p> <p>③麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、シンナー等の影響により正常な運転ができないおそれがある状態で自動車等を運転している間</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●被保険者と荷主との間に損害賠償責任を加重する特約がある場合でも、違約金、遅延賠償金その他の間接損害【保険金をお支払いする主な場合】(3) 事故付随費用および(4) 使用不能損害に規定する損害を除きます)</li></ul> <p>など</p> |

(注) この特約に任意でセットできる特約の概要は以下のとおりです。

【一部車両補償対象外特約】 補償対象となる車両を一部除外する特約です。ご契約時に、除外する車両を特定していただきます。

【輸送中限度額増額特約】 別に定める保険料を払込みいただくことにより、受託貨物補償特約で設定した支払限度額を、対象となる車両を特定した上で、輸送中に限り個別に増額することができる特約です。

## 2 任意でセットできる特約と補償内容

別に定める保険料を払い込みいただくことによりセットできる主な特約とその概要は下記のとおりです。

### (1) 賠償責任に関する特約と補償内容

| 特 約         | 保険金をお支払いする主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 保険金をお支払いできない主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 使用者賠償責任補償特約 | <p><b>(1) 損害賠償金</b></p> <p>被用者(記名被保険者の従業員、記名被保険者の下請負人およびその従業員、下請負人自身*の方をいいます)が業務上の事由または通勤により被った身体の障害(職業性疾病による場合を含みます)について、記名被保険者が法律上の損害賠償責任を負担することによって支払うべき損害賠償金に相当する額(以下「損害賠償責任額」といいます)が、次の金額の合算額を超える場合に限り、その超過額(以下「正味損害賠償金額」といいます)を、賠償保険金として記名被保険者にお支払いします。</p> <p>①労災保険法等により給付されるべき金額(特別支給金を含みません)</p> <p>②自動車損害賠償保障法に基づく責任保険、責任共済または自動車損害賠償保障事業により支払われるべき金額</p> <p>③次のいずれかの金額</p> <p>ア. 記名被保険者が法定外補償規定を定めている場合は、記名被保険者がその規定に基づき被用者またはその遺族に支払うべき金額</p> <p>イ. 記名被保険者が法定外補償規定を定めていない場合で、かつ、労働災害総合保険契約を締結しているときは、その労働災害総合保険契約の法定外補償条項により支払われる金額。ただし、同一の記名被保険者について他の保険契約等(労働災害総合保険契約の法定外補償条項の全部または一部に対して支払責任が同じである他の保険契約または共済契約をいいます)が締結されている場合には、その保険契約等により支払われる保険金の金額を含みます。</p> <p>※下請負人自身については、政府労災の特別加入者である場合に限ります。</p> <p>(注)賠償保険金の支払は、労災保険法等によって給付が決定された場合に限るものとします。</p> <p><b>(2) 費用</b></p> <p>上記(1)に規定する身体の障害について、記名被保険者が法律上の損害賠償責任の解決のために支出する基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】の③、⑤および⑥の費用に対して、費用保険金として記名被保険者にお支払いします。</p> <p><b>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</b></p> <p><b>【お支払いの対象となる損害の範囲】</b></p> <p>(1)賠償保険金</p> <p>基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】に同じ</p> <p>(2)費用保険金</p> <p>記名被保険者が法律上の損害賠償責任の解決のために支出する基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】の③、⑤および⑥の損害</p> <p><b>【お支払いする保険金の額】</b></p> <p>(1)賠償保険金</p> <p>1回の災害について、正味損害賠償金額とし、保険証券記載の支払限度額が限度となります。</p> <p>(2)費用保険金</p> <p>全額とします。ただし、基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】の⑥については、正味損害賠償金額が保険証券記載の1回の災害に適用する支払限度額を超える場合は、1回の災害について、次の算式によって算出される額とします。</p> <div><div>基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】の⑥の額</div>×<div>保険証券記載の支払限度額<br/>正味損害賠償金額</div></div> | <p><b>【次のいずれかに該当する事由によって被用者が被った身体の障害】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●保険契約者もしくは記名被保険者またはこれらの事業場責任者の故意</li><li>●地震もしくは噴火またはこれらによる津波</li><li>●戦争、外国の武力行使、革命、政権奪取、内乱、武装反乱その他これらに類似の事変または暴動</li><li>●核燃料物質(使用済燃料を含みます。以下同様とします)もしくは核燃料物質によって汚染された物(原子核分裂生成物を含みます。以下同様とします)の放射性、爆発性その他の有害な特性の作用またはこれらの特性</li></ul> <p><b>【次のいずれかに該当する身体の障害】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●風土病による身体の障害</li><li>●職業性疾病による身体の障害のうち、次のいずれかに起因する身体の障害</li></ul> <p>①石綿または石綿を含む製品の発がん性その他の有害な特性</p> <p>②石綿の代替物質またはその代替物質を含む製品が有する発がん性その他の石綿と同種の有害な特性</p> <p><b>【次のいずれかに該当する損害賠償金または費用】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>●記名被保険者と被用者またはその他の第三者との間に損害賠償に関する契約がある場合または法定外補償規定がある場合、その契約または規定がなければ記名被保険者が負担しない損害賠償金または費用</li><li>●記名被保険者が個人の場合には、その記名被保険者と同居および生計をともにする親族が被った身体の障害に対して負担する損害賠償金または費用</li><li>●労働基準法による補償対象期間の最初の3日までの休業に対する損害賠償金</li><li>●労災保険法等によって給付を行った保険者が費用の徴収することにより、記名被保険者が負担する金額</li><li>●職業性疾病による身体の障害については、保険期間終了の日より3年経過後に被用者またはその遺族より、記名被保険者に対してなされた損害賠償請求または補償金請求</li></ul> <p>など</p> |
| 派遣労働者追加補償特約 | <p><b>特約の主な内容</b></p> <p>この特約をセットすることにより、被用者には、労働者派遣契約に基づき労働者派遣事業者から派遣され、記名被保険者をその派遣先とする派遣労働者を含むものとします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |



## 補償内容の詳細⑤

| 特 約           | 保険金をお支払いする主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 保険金をお支払いできない主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 借用不動産<br>補償特約 | 記名被保険者が仕事の遂行のために借用するすべての建物または戸室(居住の用に供するための建物または戸室を除きます。以下「借用不動産」といいます)が、記名被保険者が責任を負うべき偶然な事故により損壊した場合において、記名被保険者が借用不動産についてその貸主(転貸人を含みます。以下同様とします)に対し、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。<br><b>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</b><br><b>【お支払いの対象となる損害の範囲】</b><br>基本契約の【お支払いの対象となる損害の範囲】に同じ<br><b>【お支払いする保険金の額】</b><br>保険証券記載の支払限度額が限度となります。<br>免責金額(自己負担額)は5万円です。 | <b>【借用不動産が次のいずれかに該当する事由によって損壊した場合に記名被保険者が被る損害】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●保険契約者もしくは記名被保険者またはこれらの者の法定代理人の故意</li><li>●記名被保険者の心神喪失または指図</li><li>●借用不動産の改築、増築、取壊し等の工事。ただし、記名被保険者が自己の労力をもって行った仕事による場合を除きます。</li><li>●戦争、外国の武力行使、革命、政権奪取、内乱、武装反乱その他これらに類似の事変または暴動※1</li><li>●地震もしくは噴火またはこれらによる津波※1</li><li>●核燃料物質もしくは核燃料物質によって汚染された物の放射性、爆発性その他の有害な特性またはこれらの特性に起因する事故※1※2</li><li>●上記※2を付した事故以外の放射線照射または放射能汚染※1</li><li>●上記※1を付した事由に随伴して発生した事故またはこれらに伴う秩序の混乱に基づいて発生した事故</li></ul> <b>【借用不動産に生じた次のいずれかに該当する損害】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●差押え、収用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使によって生じた損害。ただし、消防または避難に必要な処置によって生じた損害を除きます。</li><li>●借用不動産の欠陥によって生じた損害</li><li>●借用不動産の自然の消耗もしくは劣化(日常の使用に伴う磨耗、消耗または劣化を含みます)または性質による変色、変質、さび、かび、腐敗、腐食、浸食、キャビテーション、ひび割れ、はがれ落ち、肌落ちその他これらに類似の事由またはねずみ食い、虫食い等によって生じた損害</li><li>●借用不動産に生じたすり傷、かき傷、塗料のはがれ落ちその他単なる外観上の損傷または借用不動産の汚損(落書きによる汚損を含みます)であって、借用不動産の機能に直接関係のない損害</li><li>●借用不動産の使用により不可避的に発生する汚損、すり傷、かき傷等の損害</li><li>●不測かつ突発的な外来の事故に直接起因しない借用不動産の電氣的事故または機械的事故によって生じた損害</li><li>●詐欺または横領によって借用不動産に生じた損害</li><li>●土地の沈下、移動、隆起、振動等によって生じた損害</li><li>●電球、ブラウン管等の管球類に生じた損害。ただし、借用不動産の他の部分と同時に損害を受けた場合を除きます。</li><li>●風、雨、雪、雹もしくは砂塵の吹込み(窓・戸等建物の開口部から入り込むことをいいます)またはこれらのものの漏入(屋根・壁等建物の外部のひび割れまたは隙間からしみ込むことをいいます)によって生じた損害</li></ul> <b>【次のいずれかに該当する損害賠償責任】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>●記名被保険者と借用不動産の貸主との間に損害賠償に関する特別の約定がある場合において、その約定によって加重された損害賠償責任</li><li>●記名被保険者が借用不動産を貸主に引き渡した後に発見された借用不動産の損壊に起因する損害賠償責任</li></ul> など |
|               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

## (2) 傷害補償に関する特約と補償内容

傷害補償に関する特約をセットする場合には、運送業者災害補償特約を主特約として、傷害医療費用補償特約、休業補償特約をセットすることができます。

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <b>【傷害補償に関する特約に共通する事項】</b><br>日本国内において補償対象者(役員、個人事業主本人、従業員または下請負人のうち保険証券記載の者をいいます)が業務に従事している間に傷害等※1を被った場合に、記名被保険者が法定外補償規定※2に基づき補償対象者またはその遺族(以下「補償対象者等」といいます)に補償金や補償金以外の費用を支払うことによって被る損害に対して、保険金※3を記名被保険者にお支払いします。<br>※1 傷害等とは、次のいずれかに該当するものをいいます。<br>(1) 傷害 急激かつ偶然な外来の事故(以下「事故」といいます)によってその身体に被った傷害(身体外部から有毒ガスまたは有毒物質を偶然かつ一時に吸入、吸収または摂取した場合に急激に生ずる中毒症状を含み、継続的に吸入、吸収または摂取した結果生ずる中毒症状を除きます)をいいます。<br>(2) 症状 業務遂行に伴って発生した労働基準法施行規則別表第1の2 二から十一までのうち、次の要件をすべて満たすものをいいます。 <div>①偶然かつ外来によるもの ②労働環境に起因するもの ③その原因の発生が時間的および場所的に確認できるもの</div><br>ただし、補償対象者が長期間にわたり業務に従事することにより、その業務特有の性質もしくは状態に関連して有害作用が蓄積し発生したことが明白なもの(振動症候群、腱鞘炎、負傷によらない業務上の腰痛、粉じんを飛散する場所における業務によるじん肺症またはじん肺法に規定するじん肺と合併したじん肺法施行規則第1条各号に掲げる疾病またはその他これらに類する症状をいいます)、疲労の蓄積もしくは老化によるもの、精神的ストレスを原因とするもの(ストレス性胃炎等を含みます)、またはかぜ症候群を含みません。<br>※2 法定外補償規定とは補償対象者に対して、労災保険法等の給付のほか一定の災害補償を行うことを目的とする労働協約、就業規則、災害補償規定等をいいます。<br>※3 法定外補償規定に定める金額または各保険金額(ご契約金額)のいずれか低い額がお支払いの限度額となります。<br>(注1) 傷害等を被った日とは、傷害については、傷害の原因となった事故発生の日を行い、症状については、医師の診断による発症日をいいます。<br>(注2) 補償対象者が傷害等を被った日が保険期間中であつた場合に限り、保険金をお支払いします。<br>(注3) 当社が記名被保険者に保険金を支払った場合には、記名被保険者は、受領した保険金の全額を補償対象者等に支払わなければなりません。記名被保険者がこれに違反した場合には、記名被保険者は、既に受領した保険金のうち補償対象者等に支払わなかった部分を当社に返還しなければなりません。 |  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|

| 特 約        | 保険金をお支払いする主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 保険金をお支払いできない主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 運送業者災害補償特約 | <b>死亡補償保険金</b><br>補償対象者が傷害等を被り、その直接の結果として、傷害等を被った日からその日を含めて180日以内に死亡した場合<br><b>●お支払いする保険金の額</b><br>死亡・後遺障害保険金額を限度とします。<br>ただし、既にお支払いした後遺障害補償保険金がある場合は、死亡・後遺障害保険金額から既に支払った金額を差し引いた残額を限度とします。                                                                                                                                               | (1) 運送業者災害補償特約、傷害医療費用補償特約および休業補償特約に共通【次のいずれかに該当する事由によって生じた損害】 <ul style="list-style-type: none"><li>●補償対象者等の故意または重大な過失</li><li>●保険契約者または記名被保険者の故意または重大な過失</li><li>●補償対象者の自殺行為、犯罪行為または闘争行為</li><li>●補償対象者が次のいずれかに該当する間に生じた事故等。ただし、保険金をお支払いできないのはその補償対象者の被った傷害等によって生じた損害に限ります。<ul style="list-style-type: none"><li>①法令に定められた運転資格(運転する地における法令によるもの)をいいます)を持たないで自動車等を運転している間</li><li>②道路交通法第65条第1項に定める酒気を帯びた状態で自動車等を運転している間</li><li>③麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、シンナー等の影響により正常な運転ができないおそれがある状態で自動車等を運転している間</li></ul></li><li>●補償対象者の脳疾患、疾病または心神喪失(【傷害補償に関する特約に共通する事項】の※1の(2)の症状によらないものをいいます)※</li><li>●補償対象者の妊娠、出産、早産または流産※</li><li>●補償対象者に対する外科的手術その他の医療処置。ただし、外科的手術その他の医療処置によって生じた傷害等が、当社が保険金を支払うべき傷害等の治療によるものである場合には、保険金をお支払いします。※</li><li>●戦争、外国の武力行使、革命、政権奪取、内乱、武装反乱その他これらに類似の事変または暴動※1</li><li>●地震もしくは噴火またはこれらによる津波※1</li><li>●核燃料物質もしくは核燃料物質によって汚染された物の放射性、爆発性その他の有害な特性またはこれらの特性による事故等※1※2</li><li>●上記※1の事由に随伴して生じた事故等またはこれらに伴う秩序の混乱に基づいて生じた事故等</li><li>●上記※2以外の放射線照射または放射能汚染</li></ul> |
|            | <b>後遺障害補償保険金</b><br>補償対象者が傷害等を被り、その直接の結果として、傷害等を被った日からその日を含めて180日以内に後遺障害補償保険金等級表に掲げる後遺障害が生じた場合<br><b>●お支払いする保険金の額</b><br>次の算式によって算出した額をお支払いします。<br>ただし、保険期間を通じ、死亡・後遺障害保険金額をもって限度とします。 <div>死亡・後遺障害保険金額 × 後遺障害補償保険金等級表に掲げるそれぞれの等級の後遺障害に対する保険金支払割合(4%～100%)</div>                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|            | <b>入院補償保険金</b><br>補償対象者が傷害等を被り、その直接の結果として、入院※した場合<br>※入院とは、自宅等での治療が困難なため、病院または診療所に入り、常に医師の管理下において治療に専念することをいいます。以下同様とします。<br><b>●お支払いする保険金の額</b><br>次の算式によって算出した額をお支払いします。<br>ただし、いかなる場合においても、傷害等を被った日からその日を含めて180日を経過した後の入院に対しては、お支払いできません。 <div>入院補償保険金日額 × 入院した日数(180日を限度とします)</div>                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|            | <b>手術補償保険金</b><br>補償対象者が傷害等を被った日からその日を含めて180日以内に病院または診療所において、傷害等の治療を直接の目的として手術を受けた場合<br><b>●お支払いする保険金の額</b><br>次の算式によって算出した額をお支払いします。<br>ただし、1回の事故等に基づく傷害等について、1回の手術に限ります。なお、1回の事故等に基づく傷害等に対して下記の①および②の手術を受けた場合は、①の算式によります。 <div>①入院中(傷害等を被り、その直接の結果として入院している間をいいます)に受けた手術の場合<br/>入院補償保険金日額 × 10<br/>②左記①以外の手術の場合<br/>入院補償保険金日額 × 5</div> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |



## 補償内容の詳細⑥

|                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 特 約            | 保険金をお支払いできない主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 災害<br>補償条項     | <p><b>通院補償保険金</b></p> <p>補償対象者が傷害等を被り、その直接の結果として、通院※した場合</p> <p>※通院とは、病院もしくは診療所に通い、または往診により医師の治療を受けることをいいます。ただし、治療を伴わない、薬剤、診断書、医療器具等の受領等のためのものは含みません。通院しない場合においても、骨折、脱臼、靱帯損傷等の傷害等を被った特定の部位を固定するために医師の指示によりギブス等を常時装着したときは、その日数について、通院をしたものとみなします。以下同様とします。</p> <p>●お支払いする保険金の額</p> <p>次の算式によって算出した額をお支払いします。</p> <p>ただし、いかなる場合においても、傷害等を被った日からその日を含めて180日を経過した後の通院に対しては、お支払いできません。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">通院補償保険金日額</span> × <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">通院した日数(90日を限度とします)</span> </div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 運送業者災害補償特約     | <p><b>事業主費用補償条項</b></p> <p>日本国内において補償対象者が次のいずれかに該当する場合に、記名被保険者が臨時に事業主費用※を負担することによって被る損害に対して、記名被保険者に事業主費用保険金をお支払いします。</p> <p>(1)補償対象者が記名被保険者の役員、個人事業主本人または従業員(家族従事者を含みます)である場合は、次のいずれかに該当したとき。</p> <p>①業務に従事している間に傷害等を被り、その直接の結果として、傷害等を被った日からその日を含めて180日以内に死亡した場合</p> <p>②業務に従事している間に傷害等を被り、その直接の結果として、傷害等を被った日からその日を含めて180日以内に後遺障害補償保険金等級表に掲げる後遺障害が生じた場合</p> <p>③上記①以外の事由により死亡した場合</p> <p>(2)補償対象者が記名被保険者の下請負人である場合は、次のいずれかに該当したとき。</p> <p>①記名被保険者から請け負った業務に従事している間に傷害等を被り、その直接の結果として、傷害等を被った日からその日を含めて180日以内に死亡した場合</p> <p>②記名被保険者から請け負った業務に従事している間に傷害等を被り、その直接の結果として、傷害等を被った日からその日を含めて180日以内に後遺障害補償保険金等級表に掲げる後遺障害が生じた場合</p> <p>※災害補償条項に規定する補償金以外の費用で、当社の承認を得て支出した必要かつ有益な次のいずれかに該当する費用をいいます。ただし、死亡または後遺障害の原因が傷害等の場合は、傷害等を被った日からその日を含めて180日以内に要した費用、また、死亡の原因が傷害等以外の場合は、死亡の日からその日を含めて180日以内に要した費用に限りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●葬儀費用、香典、花代、弔電費用等の補償対象者の葬儀に関する費用</li> <li>●遠隔地で事故等が発生した際の補償対象者の搜索費用、移送費用等の救済費用</li> <li>●事故現場の清掃費用等の復旧費用</li> <li>●補償対象者の代替のための求人、採用等に関する費用</li> <li>●上記のほか、上記(1)または(2)に掲げる死亡または後遺障害に直接起因して負担した費用</li> </ul> <p>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</p> <p><b>【お支払いの対象となる損害の範囲】</b></p> <p>上記(1)または(2)のいずれかに該当する場合に記名被保険者が臨時に事業主費用を負担することによって被る損害</p> <p><b>【お支払いする保険金の額】</b></p> <p>ア、上記(1)の①・②、(2)の①・②の場合</p> <p>300万円を限度とします。ただし、記名被保険者が補償対象者等に支払う費用については、補償対象者1名につき100万円を限度とします。</p> <p>イ、上記(1)の③の場合</p> <p>補償対象者1名につき10万円を限度とします。</p> |
| 入院一時金<br>補償条項  | <p>日本国内において補償対象者が業務に従事している間に傷害等を被り、次に掲げる条件をすべて満たす場合には、記名被保険者が法定外補償規定に基づき補償対象者に補償金を支払うことによって被る損害に対して、入院一時金補償保険金を記名被保険者にお支払いします。</p> <p>●入院補償保険金を支払われること。</p> <p>●補償対象者が実際に入院した日数が免責期間(1日)を超えていること。</p> <p>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</p> <p><b>【お支払いの対象となる損害の範囲】</b></p> <p>記名被保険者が法定外補償規定に基づき補償対象者に補償金を支払うことによって被る損害</p> <p><b>【お支払いする保険金の額】</b></p> <p>実費。ただし、10万円を限度とします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 傷害医療費用<br>補償特約 | <p>日本国内において補償対象者が業務に従事している間に傷害等を被り、その直接の結果として公的医療保険制度または労働者災害補償制度を利用し、治療を受けた場合に、記名被保険者がその治療に関し、法定外補償規定に基づき補償対象者に補償金として次のいずれかに該当する費用を当社の同意を得て支払うことによって被る損害に対して、記名被保険者に傷害医療費用保険金をお支払いします。ただし、傷害等を被った日からその日を含めて365日を経過した後の費用による損害に対しては、保険金をお支払いできません。</p> <p>●補償対象者の治療のために病院または診療所(以下「病院等」といいます)に支払った次のいずれかに該当する費用</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>①公的医療保険制度における一部負担金</p> <p>③入院時の療養の給付と併せて受けた食事療養に要する費用または生活療養のうち食事の提供に要する費用</p> </div> <div> <p>②差額ベッド代</p> <p>④その他病院等に支払った費用</p> </div> </div> <p>●補償対象者が入院、転院または退院するために、その補償対象者について必要な移送費および交通費(合理的な方法または経路による移送費および交通費に限りです)</p> <p>●医師の指示により行った治療に関する費用、医師の指示により購入した治療に関わる薬剤、治療材料、医療器具に関する費用またはその他医師が必要と認めた費用</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

| 特 約                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 保険金をお支払いする主な場合 |  | 保険金をお支払いできない主な場合                                                                                                                                                                                                              |  |
|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|--|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 傷害医療費用<br>補償特約        | ●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                |  | (2)休業補償特約(固有)<br>【次のいずれかに該当する就業不能】<br>①この保険契約の保険期間の開始時から、保険料を領収した時までの期間中に被った傷害等による就業不能<br>②この保険契約の保険期間の開始時から、保険料を領収した時までの期間中に始まった就業不能<br>③この賠償責任保険契約を継続する前の賠償責任保険契約の保険期間の開始時から、保険料を領収する前までの期間中に被った傷害等による就業不能<br><div>など</div> |  |
|                       | 【お支払いの対象となる損害の範囲】<br>記名被保険者が治療に関し、法定外補償規定に基づき補償対象者に補償金として前記のいずれかに該当する費用を当社の同意を得て支払うことによって被る損害<br>ただし、次のいずれかに該当する給付等がある場合は、その額を記名被保険者が被った損害の額から差し引くものとします。<br>①公的医療保険制度または労働者災害補償制度を定める法令の規定により、補償対象者に対して行われる治療に関する給付(公的医療保険制度または労働者災害補償制度を定める法令の規定により、一部負担金を支払った補償対象者に対して、その支払った一部負担金に相当する額の範囲内で行われるべき給付を含みます)<br>②補償対象者または記名被保険者が負担した費用について第三者より支払われた損害賠償金<br>③補償対象者または記名被保険者が被った損害を補償するために行われたその他の給付(他の保険契約等により支払われた保険金を除きます)<br>【お支払いする保険金の額】<br>補償対象者1名につき上記に規定する費用の総額とします。ただし、1回の事故等につき保険証券記載の傷害医療費用保険金額が限度となります。 |                |  |                                                                                                                                                                                                                               |  |
| 休業補償<br>特約            | 日本国内において補償対象者が業務に従事している間に傷害等を被り、その直接の結果として傷害等を被った日からその日を含めて180日以内に就業不能となった場合に、記名被保険者が、その就業不能※に関して法定外補償規定に基づき補償対象者に対して補償金を支払うことによって被る損害に対して、休業補償保険金を記名被保険者にお支払いします。<br>※就業不能とは、補償対象者が傷害等を被り、その治療のために入院していることまたは治療を受けていることにより就いていた業務または職務を果たす能力を全く失っている状態をいいます。ただし、次のいずれかに該当する場合は含みません。<br>①補償対象者が傷害等を被った時に就いていた業務または職務の一部に従事した場合<br>②補償対象者がその教育、訓練または経験により習得した能力に相應する上記①と異なる業務または職務に従事した場合<br>③医師(補償対象者が医師である場合は、補償対象者以外の医師をいいます)の診断により補償対象者の就業不能の原因となった傷害等が治癒したことが確認できた場合<br>④補償対象者が死亡した場合                             |                |  |                                                                                                                                                                                                                               |  |
|                       | ●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                |  |                                                                                                                                                                                                                               |  |
|                       | 【お支払いの対象となる損害の範囲】<br>記名被保険者が、就業不能に関して法定外補償規定に基づき補償対象者に対して補償金を支払うことによって被る損害<br>【お支払いする保険金の額】<br>次の算式によって算出した額をお支払いします。<br>ただし、支払期間中の就業不能期間1日につき保険証券記載の休業補償保険金日額が限度となります。この場合においても、平均所得日額を超えては保険金をお支払いできません。<br><div>休業補償保険金日額 × (就業不能期間 - 補償されない期間(免責期間))</div>                                                                                                                                                                                                                                                         |                |  |                                                                                                                                                                                                                               |  |
|                       | 特約の主な内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                |  |                                                                                                                                                                                                                               |  |
| 天災危険<br>補償特約          | 運送業者災害補償特約、傷害医療費用補償特約および休業補償特約でそれぞれ保険金をお支払いできない次のいずれかに該当する事由によって生じた傷害等または身体障害に起因する費用に対しても、保険金をお支払いする特約です。<br>●地震もしくは噴火またはこれらによる津波<br>●上記の事由に随伴して生じた事故等またはこれらに伴う秩序の混乱に基づいて生じた事故等<br>(注)天災危険補償特約をセットする場合は、運送業者災害補償特約、傷害医療費用補償特約および休業補償特約のすべてにセットしてお引き受けします。                                                                                                                                                                                                                                                              |                |  |                                                                                                                                                                                                                               |  |
| 自動車搭乗中<br>補償対象外<br>特約 | 被保険者が所有する自動車(所有権留保条項付売買契約により購入した自動車、および1年以上を期限とする賃貸借契約により借り入れた自動車ならびに補償対象者に下請負人を含める場合は、下請負人の所有する自動車を含みます)に搭乗している間に補償対象者が被った傷害等または身体障害に起因する損害に対しては、保険金(運送業者災害補償特約においては死亡補償保険金、後遺障害補償保険金、入院補償保険金、手術補償保険金、通院補償保険金、事業主費用保険金および入院一時金補償保険金をいい、傷害医療費用補償特約においては傷害医療費用保険金をいい、休業補償特約においては休業補償保険金をいいます)をお支払いできない特約です。<br>(注)自動車搭乗中補償対象外特約をセットする場合は、運送業者災害補償特約、傷害医療費用補償特約および休業補償特約のすべてにセットしてお引き受けします。                                                                                                                              |                |  |                                                                                                                                                                                                                               |  |



# 補償内容の詳細⑦

### (3) その他の補償に関する特約と補償内容

| 特 約        | 保険金をお支払いする主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 保険金をお支払いできない主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 財産補償<br>特約 | (1) 日本国内において不測かつ突発的な事故によって保険の対象について生じた損害に対して、保険金（損害保険金、臨時費用保険金または残存物取片づけ費用保険金をいいます）をお支払いします。<br>(2) 被保険者が所有または使用する建物内における業務用の通貨、預貯金証書（預金証書または貯金証書をいい、通帳および預貯金引出し用の現金自動支払機用カードを含みます。以下同様とします）、切手、印紙または小切手（受取小切手のみとし、支払小切手および白地小切手は除きます。以下同様とします）の盗難によって損害が生じた場合は、その損害に対して、損害保険金をお支払いします。ただし、預貯金証書の盗難による損害については、次の①および②の事実があったことを、小切手の盗難による損害については、次の③および④の事実があったことを条件とします。<br>①保険契約者または被保険者が、盗難を知った後直ちに預貯金先あたりに被害の届出をしたこと<br>②盗難にあった預貯金証書により預貯金口座から現金が引き出されたこと<br>③保険契約者または被保険者が、盗難を知った後直ちに盗難にあった小切手（以下「事故小切手」といいます）の振出人に対して事故発生の通知をし、かつ、事故小切手の支払の停止を依頼すること<br>④事故小切手の取得につき善意であり、かつ、重大な過失のない所持人が現れたこと<br>(3) 火災、落雷、破裂または爆発（気体または蒸気の急激な膨張を伴う破壊またはその現象をいいます。以下同様とします）の事故によって保険の対象に損害が生じた結果、その保険の対象の復旧にあたり次のいずれかに該当する費用（居住の用に供する部分にかかわる費用を除きます）が発生した場合は、その費用のうち当社の承認を得て支出した必要かつ有益な費用（以下「修理付帯費用」といいます）に対して、修理付帯費用保険金をお支払いします。<br>●損害が生じた保険の対象を復旧するために要するその損害の原因の調査費用（被保険者またはその親族もしくは使用人にかかわる人件費および被保険者が法人である場合は、その理事、取締役もしくはその他の機関にある者またはその従業員にかかわる人件費を除きます。以下同様とします）<br>●保険の対象に生じた損害の範囲を確定するために要する調査費用。ただし、保険の対象に損害が生じた時からその保険の対象の復旧完了までの期間（保険の対象を損害発生直前の状態に復旧するために通常要すると認められる期間を超えないものとします。以下「復旧期間」といいます）を超える期間に対応する費用を除きます。<br>●損害が生じた保険の対象である設備または装置を再稼働するために要する保険の対象の点検費用、調整費用または試運転費用。ただし、副資材または触媒の費用を除きます。<br>●損害が生じた保険の対象の仮修理の費用。ただし、本修理の一部をなすと認められる部分の費用および仮修理のために取得した物の保険の対象の復旧完了時における価額を除きます。<br>●損害が生じた保険の対象の代替として使用する物の賃借費用（敷金その他賃貸借契約終了時に返還されるべき一時金および復旧期間を超える期間に対応する費用を除きます。以下同様とします）。ただし、損害が生じた保険の対象をその地において借用する場合に要する賃借費用を超えるものを除きます。<br>●損害が生じた保険の対象の代替として使用する仮設物の設置費用（保険の対象の復旧完了時における仮設物の価額を除きます）および撤去費用ならびにこれに付随する土地の賃借費用<br>●損害が生じた保険の対象を迅速に復旧するための工事に伴う残業勤務、深夜勤務または休日勤務に対する割増賃金の費用<br><b>【保険の対象の範囲】</b><br>被保険者の所有または使用する施設内に所在し、被保険者が所有する設備・什器・備品等（設備、装置、機械、器具、工具、什器、備品をいいます）に限ります。<br><b>【保険の対象に含まれない主なもの】</b><br>●据付機械設備等の工事業用仮設備（据付費および付帯設備工事費を含みます）、工事業用機械器具、工具およびこれらの部品<br>●昇降機、空調調和設備、電気設備等の建物付帯設備および立体駐車場、ネオンサイン等の屋外設備<br>●航空機、船舶（ヨット、モーターボートおよび水上オートバイならびにポートを含みます）または水上運搬用具、機関車、自動車（自動二輪車、自動二輪車および原動機付自転車を含みます）、雪上オートバイ、ゴーカートその他の車両およびこれらの付属品ならびに燃料<br>●自転車、ハングライダー、パラグライダー、サーフボード、ラジオコントロール模型およびこれらの付属品<br>●携帯電話・PHS等の携帯式通信機器およびノート型パソコン等の携帯式電子事務機器ならびにこれらの付属品<br>●義歯、義肢、コンタクトレンズその他これらに類するもの<br>●動物および植物<br>●現金、手形、小切手、その他の有価証券、印紙、乗車券等（鉄道・船舶・航空機の乗車船券・航空券およびこれらの定期券、宿泊券・観光券および旅行券をいいます）<br>●預貯金証書、クレジットカードその他これらに類するもの<br>●稿本（本などの原稿）、設計書、図案、帳票その他これらに類するもの<br>●貴金属、宝石、書画、骨董品、彫刻、美術品その他これらに類するもの<br>(注)業務用の通貨、預貯金証書、切手、印紙または小切手は、盗難による損害に限り、補償の対象となります。<br><b>●お支払いする保険の種類・お支払いする保険金の額</b><br><b>【お支払いする保険金の種類】</b><br>(1) 上記(1)でお支払いする保険金<br>①損害保険金<br>上記(1)の損害<br>②臨時費用保険金<br>上記(1)の事故によって保険の対象が損害を受けたため臨時に生じる費用<br>③残存物取片づけ費用保険金<br>上記(1)の事故によって損害を受けた保険の対象の残存物の取片づけに必要な費用（取壊し費用、取片づけ清掃費用および搬出費用をいいます）<br>(2) 損害保険金<br>上記(2)の損害<br>(3) 修理付帯費用保険金<br>上記(3)の修理付帯費用 | ●戦争、外国の武力行使、革命、政権奪取、内乱、武装反乱その他これらに類似の事変または暴動によって生じた損害<br>●差押え、収用、没収、破壊等または公共団体の公権力の行使によって生じた損害。ただし、消防または避難に必要な処置によって生じた損害を除きます。<br>●保険の対象の摩耗、使用による品質もしくは機能の低下、虫害、ねずみ食いまたは性質によるむれ、かび、変質、変色、さびもしくは腐蝕によって生じた損害<br>●保険の対象の欠陥によって生じた損害。ただし、保険契約者、被保険者またはこれらの者に代わって保険の対象を管理する者が相当の注意をもってしても発見できなかった欠陥によって生じた損害を除きます。<br>●保険の対象の使用もしくは管理を委託された者または被保険者と世帯を同じくする親族の故意によって生じた損害。ただし、被保険者に保険金を取得させる目的でなかった場合を除きます。<br>●保険の対象に加工（修理を除きます。以下同様とします）を施した場合、その加工着手後に生じた損害<br>●保険の対象に対する修理、清掃等の作業中における作業上の過失または技術の拙劣によって生じた損害。ただし、これらの事由によって火災、破裂または爆発が生じた場合を除きます。<br>●偶然な外来の事故に直接起因しない保険の対象の電氣的事故または機械的事故によって生じた損害。ただし、これらの事故によって火災（焦損を除きます）、破裂または爆発が生じた場合を除きます。<br>●詐欺または横領によって生じた損害<br>●紛失または置き忘れによって生じた損害<br>●地震もしくは噴火またはこれらによる津波によって生じた損害。この場合の損害には、これらの事由によって発生した【保険金をお支払いする主な場合】(1)の事故が延焼または拡大して生じた損害、および発生原因がいかなる場合でもその事故がこれらの事由によって延焼または拡大して生じた損害を含みます。<br>●核燃料物質または核燃料物質によって汚染された物の放射性、爆発性、その他有害な特性によって生じた損害もしくはこれらの特性による事故に随伴して生じた損害*<br>●上記*以外の放射線照射もしくは放射能汚染によって生じた損害またはこれらに随伴して生じた損害<br>●保険契約者、被保険者またはこれらの者の法定代理人の故意もしくは重大な過失または法令違反によって生じた損害<br>●被保険者でない者が保険金の全部または一部の受取人である場合においては、その者またはその者の法定代理人の故意もしくは重大な過失または法令違反によって生じた損害。ただし、他の者が受け取るべき金額については除きます。<br>●次のいずれかに該当する者が自らい行い、または加担した窃盗、強盗、詐欺、横領、背任、恐喝その他の不誠実行為によって生じた損害<br>①保険契約者、被保険者またはこれらの者の法定代理人の役職員、従業員、特別雇人もしくは同居の親族<br>②被保険者でない者が保険金の全部または一部を受け取るべき場合においては、その者またはその者の法定代理人の役職員、従業員、特別雇人もしくは同居の親族<br>③保険の対象の使用または管理を委託された者の役職員、従業員もしくは特別雇人 |
|            | 次①および②のいずれも満たす場合において、被保険者が、事故の再発を防止する目的で、その事故を起こした従業員等に自動車事故再発防止研修* <sup>1</sup> を受講させる費用を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。<br>①同一の従業員等が、保険期間中に、被保険者の所有または使用する自動車を運転中（仕事の遂行のための運転中に限ります）、人身事故を起こすことまたは2回目以降の物損事故* <sup>2</sup> を起こすこと。ただし、その従業員等が自動車事故再発防止研修を受講した場合、研修受講以前の事故は、それ以後の事故回数に算入しません。<br>②上記①の人身事故または2回目以降の物損事故の発生から、3か月以内に指定自動車教習所等が実施する自動車事故再発防止研修に参加を申し込み、事故を起こした従業員等が実際に受講すること<br><b>*<sup>1</sup> 運転技能を向上させるとともに道路交通に関する知識を深めさせる等事故再発防止のための教育、研修をいいます。ただし、自動車事故を起こした者を対象として行政機関または行政機関から指定された機関等が行う、法令に定められた研修、講習等を除きます。</b><br><b>*<sup>2</sup> 21年以内に2回以上の物損事故を起こした場合における2回目以降の物損事故をいいます。</b><br><b>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</b><br><b>【お支払いの対象となる損害の範囲】</b><br>事故を起こした従業員等に対し指定自動車教習所等の第三者機関が実施する自動車事故再発防止研修を受講させるために被保険者が研修費用および交通費*を負担することによって被る損害<br><b>【お支払いする保険金の額】</b><br>研修1回につき10万円（うち交通費*については3万円を限度とします）を限度とし、保険期間を通じ保険証券記載の額を限度とします。免責金額（自己負担額）はありません。<br><b>* 指定自動車教習所等の研修を受講するために必要な電車（特急・新幹線を含みます。グリーン車を除きます）、バス、タクシー、飛行機（普通運賃）、船舶等の往復の交通費をいいます。以下同様とします。</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | <b>保険金をお支払いできない主な場合（共通以外）</b><br>●従業員等の故意または重大な過失によって生じた事故による損害<br>●従業員等の父母、配偶者（内縁を含みます）または子の故意または重大な過失によって生じた事故による損害。ただし、被保険者に研修費用を取得させる目的であった場合に限ります。<br>●従業員等の自殺行為、犯罪行為または闘争行為によって生じた事故による損害<br>●従業員等が次のいずれかに該当する間に生じた事故による損害<br>①法令に定められた運転資格（運転する地における法令によるものをいいます）を持たないで自動車を運転している間<br>②道路交通法第65条第1項に定める酒気を帯びた状態で自動車を運転している間<br>③麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、シンナー等の影響により正常な運転ができないおそれがある状態で自動車を運転している間<br>●従業員等以外の者が運転している間に生じた事故による損害<br>など                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

| 特 約                  | 保険金をお支払いする主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 保険金をお支払いできない主な場合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 財産補償<br>特約           | <b>【お支払いする保険金の額】</b><br>(1) 前記【保険金をお支払いする主な場合】の(1)でお支払いする保険金<br>①損害保険金<br>保険金額を限度とします。ただし、保険金額が保険価額を超える場合は、保険価額を限度とし、1回の事故につき、免責金額（自己負担額）1万円を差し引いた残額となります。<br>(注1) 保険価額とは、その損害が生じた地および時における保険の対象の価額をいいます。<br>(注2) 保険の対象の損傷を修理できる場合においては、保険の対象を損害発生直前の状態に復旧するために必要な修理費をもって、その損害の額とします。<br>(注3) 盗難によって損害が生じた場合において、盗取された保険の対象を回収することができたときは、そのために支出した費用は、損害の額に含まれるものとします。ただし、その保険価額を限度とします。<br>②臨時費用保険金<br>上記①の損害保険金の30%に相当する額とします。ただし、1回の事故につき、300万円を限度とします。臨時費用保険金と他の保険金との合計額が保険金額を超える場合でも、臨時費用保険金をお支払いします。<br>③残存物取片づけ費用保険金<br>実費とします。ただし、上記①の損害保険金の10%に相当する額を限度とします。<br>残存物取片づけ費用保険金と他の保険金との合計額が保険金額を超える場合でも、残存物取片づけ費用保険金をお支払いします。<br>(2) 損害保険金<br>前記【保険金をお支払いする主な場合】の(2)の損害の額から免責金額（自己負担額）1万円を差し引いた残額とします。ただし、1回の事故につき、保険金額の10%に相当する額を限度とします。<br>(3) 修理付帯費用保険金<br>実費とします。ただし、1回の事故につき、保険金額（保険金額が保険価額を超える場合は、保険価額とします）の30%に相当する額または1,000万円のいずれか低い額が限度となります。<br>修理付帯費用保険金と他の保険金との合計額が保険金額を超える場合でも、修理付帯費用保険金をお支払いします。                                                                            | ●次のいずれかに該当する損害<br>①保険の対象が、万引きその他保管場所に不法に侵入しなかった者により盗取されたことによる損害。ただし、その者が暴行または脅迫した場合を除きます。<br>②検品または棚卸しの際に発見された数量の不足による損害。ただし、不法に侵入した第三者の盗取による損害（上記①の場合を除きます）を除きます。<br>③保険の対象の受渡しの過誤等、事務的・会計的な間違いによる損害<br>●真空管、電球その他これらに類似の管球類に単独に生じた損害<br>など                                                                                                                                                                                          |
| 事故再発<br>防止費用<br>補償特約 | 次①および②のいずれも満たす場合において、被保険者が、事故の再発を防止する目的で、その事故を起こした従業員等に自動車事故再発防止研修* <sup>1</sup> を受講させる費用を負担することによって被る損害に対して、保険金をお支払いします。<br>①同一の従業員等が、保険期間中に、被保険者の所有または使用する自動車を運転中（仕事の遂行のための運転中に限ります）、人身事故を起こすことまたは2回目以降の物損事故* <sup>2</sup> を起こすこと。ただし、その従業員等が自動車事故再発防止研修を受講した場合、研修受講以前の事故は、それ以後の事故回数に算入しません。<br>②上記①の人身事故または2回目以降の物損事故の発生から、3か月以内に指定自動車教習所等が実施する自動車事故再発防止研修に参加を申し込み、事故を起こした従業員等が実際に受講すること<br><b>*<sup>1</sup> 運転技能を向上させるとともに道路交通に関する知識を深めさせる等事故再発防止のための教育、研修をいいます。ただし、自動車事故を起こした者を対象として行政機関または行政機関から指定された機関等が行う、法令に定められた研修、講習等を除きます。</b><br><b>*<sup>2</sup> 21年以内に2回以上の物損事故を起こした場合における2回目以降の物損事故をいいます。</b><br><b>●お支払いの対象となる損害の範囲・お支払いする保険金の額</b><br><b>【お支払いの対象となる損害の範囲】</b><br>事故を起こした従業員等に対し指定自動車教習所等の第三者機関が実施する自動車事故再発防止研修を受講させるために被保険者が研修費用および交通費*を負担することによって被る損害<br><b>【お支払いする保険金の額】</b><br>研修1回につき10万円（うち交通費*については3万円を限度とします）を限度とし、保険期間を通じ保険証券記載の額を限度とします。免責金額（自己負担額）はありません。<br><b>* 指定自動車教習所等の研修を受講するために必要な電車（特急・新幹線を含みます。グリーン車を除きます）、バス、タクシー、飛行機（普通運賃）、船舶等の往復の交通費をいいます。以下同様とします。</b> | <b>保険金をお支払いできない主な場合（共通以外）</b><br>●従業員等の故意または重大な過失によって生じた事故による損害<br>●従業員等の父母、配偶者（内縁を含みます）または子の故意または重大な過失によって生じた事故による損害。ただし、被保険者に研修費用を取得させる目的であった場合に限ります。<br>●従業員等の自殺行為、犯罪行為または闘争行為によって生じた事故による損害<br>●従業員等が次のいずれかに該当する間に生じた事故による損害<br>①法令に定められた運転資格（運転する地における法令によるものをいいます）を持たないで自動車を運転している間<br>②道路交通法第65条第1項に定める酒気を帯びた状態で自動車を運転している間<br>③麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、シンナー等の影響により正常な運転ができないおそれがある状態で自動車を運転している間<br>●従業員等以外の者が運転している間に生じた事故による損害<br>など |



## あいおいニッセイ同和損保はベルマーク運動に協賛しています。

「すべての子どもに等しく、豊かな環境のなかで教育を受けさせたい」という願いのもと始まったベルマーク運動に、当社は協賛会社として参加しています。ベルマークにより、学校に必要な備品・教材などの購入が可能です。また、これらの購入代金の10%が「災害被災校」への援助や、海外の学校設備の充実などに活用されます。



**タフビズ運送業総合保険なら30点!**

あいおいニッセイ同和損保が協賛しているベルマーク運動は、災害被災校などに教材や教育設備品の援助を行っています。

## 万一、事故が発生した場合

### 〈万一、事故が発生した場合の手続き〉

- 万一事故が発生した場合は、遅滞なく代理店・扱者または当社までご連絡ください。ご連絡がないと、それによって当社が被った損害の額を差し引いて保険金をお支払いすることがあります。
- この保険契約と補償が重複する他の保険契約等がある場合には、事故のご連絡の際にお申し出ください。

### 〈示談にあたって〉

タフビズ運送業総合保険には、被保険者に代わって事故の相手(被害者)と示談交渉を行う「示談交渉サービス」はありません。賠償事故に関わる被害者との示談交渉・弁護士への法律相談・損害賠償請求権の委任等は必ず当社とご相談のうえ、おすすめください。あらかじめ当社の承認を得ないで、損害賠償責任の全部または一部を承認した場合には、損害賠償責任がないと認められる額を保険金から差し引いてお支払いする場合があります。

**あんしん24  
受付センター**

事故の  
場合は

事故が発生した場合は、  
遅滞なく代理店・扱者または  
右記までご連絡ください。

**0120-985-024 (無料)** ※IP電話からは0276-90-8852  
(有料)におかけください。  
※おかけ間違いにご注意ください。

24時間・365日受付

## ご 注 意 い た だ き た い こ と

### 複数のご契約があるお客さまへ(補償が重複する可能性のある特約のご注意)

他の保険契約等(異なる保険種類の特約や当社以外の保険契約または共済契約を含みます)により、既に被保険者について同種の補償がある場合、補償が重複し、保険料が無駄になることがあります。

補償が重複すると、特約の対象となる事故について、どちらの保険契約からでも補償されますが、いずれか一方の保険契約からは保険金が支払われない場合があります。  
補償内容の差異や保険金額(支払限度額)等を確認し、特約の要否を判断のうえ、ご契約ください※。

※複数あるご契約のうち、これらの補償が1つのご契約のみにセットされている場合、そのご契約を解約したとき等は、補償がなくなることがありますのでご注意ください。

### 保険料の確定精算について

この保険契約は年間の見込みの売上高または派遣料金(以下「保険料算出の基礎数値」といいます)を基に算出した暫定保険料によりご契約いただき、保険期間(ご契約期間)終了時に確定保険料との差額をご精算(確定精算)いただく契約方式(以下「確定精算方式」といいます)と、ご契約時に把握可能な最近の会計年度等(1年間)の保険料算出の基礎数値を基に算出した保険料によりご契約いただき確定精算を省略する契約方式のいずれかをご選択いただけます。確定精算を省略する方式を選択(「保険料確定特約」をセット)された場合には、以下の点にご注意ください。

- ・ この特約をセットしたご契約の場合、ご契約時に把握可能な最近の会計年度等(1年間)の保険料算出の基礎数値を基に算出した保険料を払い込みいただきます。  
(注1) ご申告いただいた数値を立証できる書類をご提出いただく場合があります。
- ・ 保険期間中に確定精算方式への変更はできません。
- ・ 保険期間終了時に、保険料算出の基礎数値が減少・増加した場合でも、保険料の返還・請求はいたしません。
- ・ 保険料算出の基礎数値に誤りがあった場合は、ご契約が解除されたり、保険金をお支払いできない場合があります。
- ・ 保険期間中の保険料算出の基礎数値が、ご申告いただいた数値を著しく上回りまたは下回る見込みがある場合には、この特約はセットできません。  
(注2) 企業買収・部門売却等の予定がある場合(保険料算出の基礎数値が著しく変動することが明らかな場合)、季節的または一時的な営業期間を保険期間とするご契約には、この特約はセットできません。
- ・ ご契約が保険期間中に解除・解約された場合(中途更改を含みます)には、確定精算は行わず、普通保険約款・特別約款・特約に定める方法に従い保険料を返還・請求いたします。

● このパンフレットは「タフビズ運送業総合保険」の概要を説明したものです。ご契約にあたっては必ず「重要事項のご説明 契約概要のご説明・注意喚起情報のご説明」をご覧ください。また、詳しくは「普通保険約款・特別約款・特約集」をご用意していますので、代理店・扱者または当社までご請求ください。ご不明な点につきましては、代理店・扱者または当社にお問合わせください。なお、保険料払込みの際は、当社所定の保険料領収証を発行することとしていますので、お確かめください(保険料を口座振替で払い込んでいただくご契約等、一部保険料領収証を発行しない場合があります)。ご契約の手続きが完了した後、1か月を経過しても保険証券が届かない場合は、当社までお問合わせください。ご契約後に当社から確認の連絡をすることがあります。

● 「タフビズ運送業総合保険」は「事業所・団体包括特別約款、運送業総合賠償責任補償特約セット賠償責任保険」のペットネームです。

● 契約取扱者が当社代理店または社員の場合は、当社の保険契約の締結権を有し、保険契約の締結・保険料の領収・保険料領収証の発行・ご契約の管理などの業務を行っています。したがって、当社代理店または社員と契約され有効に成立したご契約につきましては、当社と直接契約されたものとなります。

**あいおいニッセイ同和損害保険株式会社**

● ご相談・お申込先

MS&AD INSURANCE GROUP

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1

TEL:03-5424-0101(大代表)

http://www.aioinissaydowa.co.jp/

(180206T) (2017年10月承認) GA17C010495 (33-377)